

平成 2 9 年 度
事 業 報 告 書

自 平成 2 9 年 4 月 1 日

至 平成 3 0 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 日本自動車教育振興財団

目 次

| | |
|------------------------|----|
| 〔Ⅰ〕概 要..... | 1 |
| 〔Ⅱ〕組 織 | |
| 1. 機 構..... | 3 |
| 2. 理事・監事・評議員・最高顧問..... | 4 |
| 3. 会議記録..... | 5 |
| 4. 委員会..... | 6 |
| 1) 委員会の所管事項..... | 6 |
| 2) 委員会委員..... | 6 |
| 3) 委員会・部会 会議実績..... | 8 |
| 5. 自動車教育推進協議会..... | 9 |
| 〔Ⅲ〕事業活動 | |
| 1. 自動車技術教育支援事業..... | 11 |
| 1) 機材提供活動..... | 11 |
| 2) 教員支援活動..... | 13 |
| 3) 協賛支援活動..... | 14 |
| 4) 交流促進活動..... | 14 |
| 2. 調査研究事業..... | 16 |
| 1) 調査活動..... | 16 |
| 2) 教材作成活動..... | 19 |
| 3. 研修事業..... | 20 |
| 1) 財団研修活動..... | 20 |
| 2) 講師派遣活動..... | 21 |
| 4. 普及啓発事業..... | 22 |
| 1) 普及啓発活動..... | 22 |
| 2) 広域普及啓発活動..... | 24 |

〔IV〕 支援活動

- 1. 自動車技術教育関連イベントへの支援…………… 27
- 2. 研究会及び研究大会への支援…………… 27

〔V〕 組織運営

- 1. 理事・監事・評議員の異動…………… 28
- 2. 委員会・部会の効率的な運営…………… 28
- 3. 財務・経理の状況…………… 28

〔VI〕 庶務事項

- 1. 事務局体制…………… 29
- 2. 賛助会費・寄附金の状況…………… 29

※ 添付資料

- 【資料 1】 平成 29 年度講師派遣実績…………… 30
- 【資料 2】 平成 29 年度教材贈呈式・教育懇談会開催状況…………… 40

〔I〕平成29年度 事業報告 概要

財団は、社会と自動車のより良い関係を形成するため、高等学校における自動車及び交通に関する教育への支援を行い、我が国の交通社会及び交通文化の健全な発展に寄与すべく、平成29年度も事業活動に取り組んだ。

自動車技術教育（自動車技術に関する教育）については、高等学校における技術教育の維持・向上とさらなる普及を支えるために取り組んだ。自動車技術教育用教材の継続提供に対する高等学校からの強い要望に応えるため、広域公募を継続すると共に提供教材メニューの充実を図った。また、担当教諭の技術知識や指導能力向上を目的とした支援活動にも取り組み、指導員の派遣や指導教材の提供を適宜実施した。

交通社会教育（自動車及び交通と社会とのかかわりに関する社会教育）では、引き続き「交通」「環境」「交通安全」「自動車」の4テーマを中心に取り組んだ。これらに関する国内外の先進事例の調査を重ね、調査報告書や広報誌の特集記事に反映させ教育関係者へ展開した。また、先生方の関心が高い環境や安全に関する先進技術や交通安全等については、先生方を対象とした財団主催研修会の開催や、関係団体からの専門講師の学校派遣を増やすなどして、高校における自動車や交通に関する教育を支援した。

1. 自動車技術教育支援事業

技術教育支援事業では、北海道、関東、北陸、中国地方の14都道県297校を対象に、自動車技術教育用教材提供の公募を行い、12都道県87校より応募があった。審査委員会にて厳正な審査・選考を行い、応募のあった全87校に教材の提供を行った。これで、平成3年からの提供校累計は1,812校となった。また、担当教諭の技術知識や指導能力向上支援の一環として、汎用エンジン提供校（28校）への取扱指導、電子制御エンジン提供校（8校）への解説DVDの提供、及び技術系の講師派遣（25件）を実施した。

更に、自動車教育推進協議会と連携し、対象12都道県全てにおいて教材贈呈式と教育懇談会を開催し、高等学校と自動車関係団体との自動車技術教育に関する交流促進と自動車教育の普及促進を図った。

2. 調査研究事業

調査研究事業では海外調査を2回、国内調査を3回実施した。海外においては、米国カリフォルニア州のZEV（Zero Emission Vehicle）規制の状況やZEV普及に向けた取り組みを調査した。また、国内においては、地方都市におけるライドシェアや自動走行カーットの事例、ドライバー不足に対応する貨客混載の事例を調査した。

この調査結果は、財団の事業報告紙である『JAEF REPORT』で報告するとともに、広報誌『Traffication（トラフィックेशन）』の特集記事や海外交通事情として記事化し、広く高等学校への展開を行なった。また今後導入が見込まれる科目「公共」用の副教材『持続可能な社会づくりと自動車交通』を制作した。

3. 研修事業

研修事業では、JAEF 研修会（財団主催の研修会）を東京、栃木、愛知の3県で合計4回開催した結果、195名の高校教諭が受講し、参加者から大変高い評価を得た。

また、講師派遣活動（地域主催研修会への支援）においては、全国の高等学校を対象に広域公募活動を行った結果、大変多くの申し込みがあり、講師派遣件数は前年度を上回る345件に達した。また受講した教職員と生徒の合計は137,826名となり、講師派遣の件数、受講者数共に過去最多となった。

4. 普及啓発事業

普及啓発事業では、全国の高等学校（約5,900校）を対象とした広報誌『Traffi-Cation』を3回発行し、高等学校における自動車教育に対する理解促進と財団活動に対する認知向上に努めた。同誌の高校教諭に対する個別提供の拡大を進め、同誌のさらなる普及拡大に努めた。

さらに、広域普及啓発活動として、ホームページ、ニュースリリース（『JAEF NEWS』）、定期事業報告紙（『JAEF REPORT』）等の多様なメディア展開を図り、広く世間に対して自動車教育並びに財団活動に関する情報発信を行った。特に、財団ホームページや支援メニューチラシについては、事業展開に合わせて適宜更新を行うなど、タイムリーな情報発信を心掛けた。

5. 組織運営について

平成29年度の財団事業は、第13回理事会（平成29年3月15日開催）にて承認された平成29年度事業計画及び平成29年度収支予算に基づき、展開された。

具体的な事業展開に際しては、各委員会・部会での検討を経て、効率的な展開を心がけた。これらの会議の開催状況は、企画委員会3回、審査委員会1回、事業委員会2回、技術教育部会4回、調査普及部会2回、研修部会2回となっている。

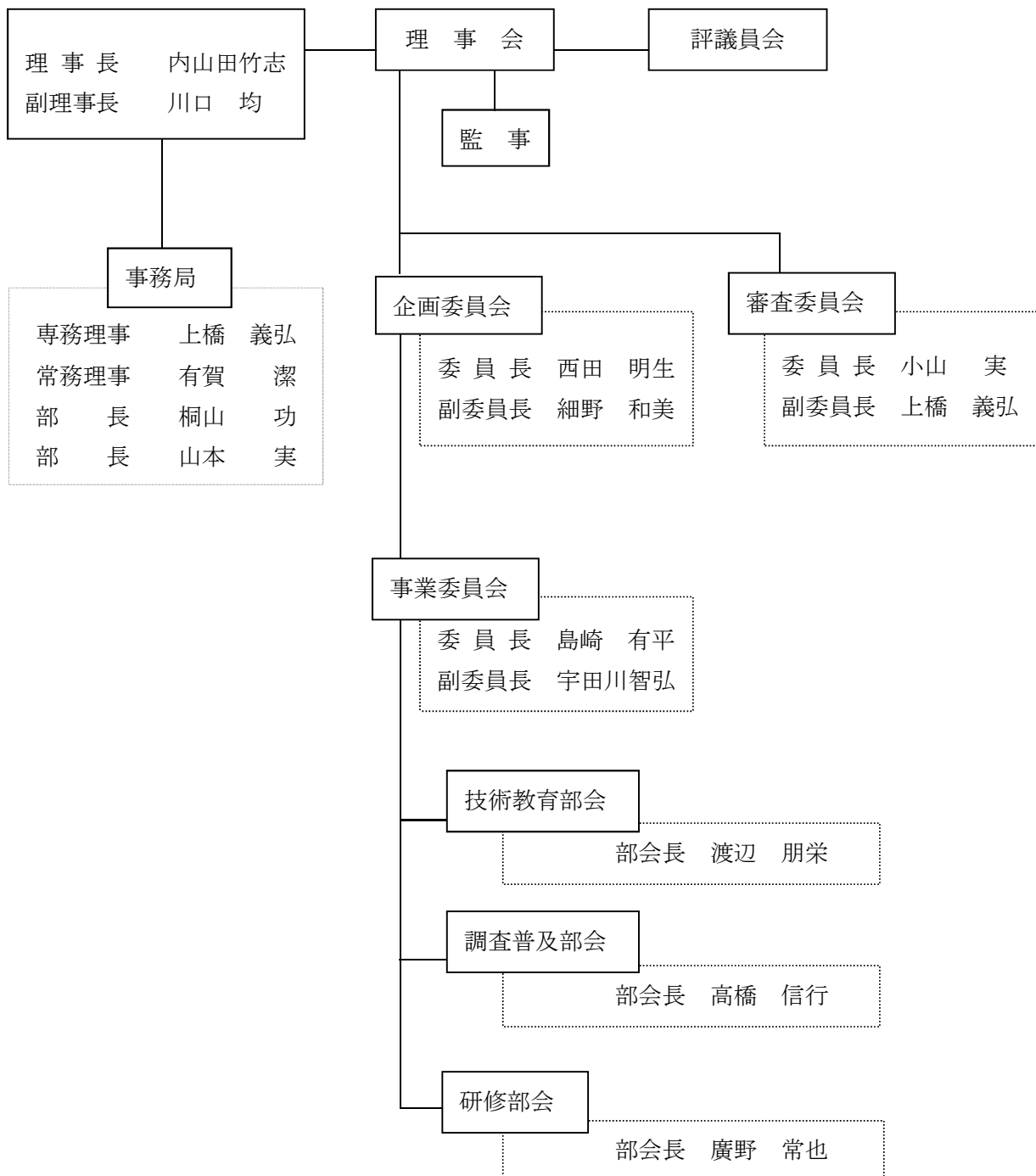
収支に関しては、早期償還となった債券のより利率の高い債券への組み換え、新規賛助会員の加入により若干収入が増加した。一方、支出面では、事業規模の維持・充実と運営の効率化・適正な費用管理に努めほぼ予算通りとなったため、最終的な収支全体は若干の黒字となった。

〔Ⅱ〕組織

1. 機構

平成30年3月31日現在

敬称略



2. 理事・監事・評議員・最高顧問

[平成 30 年 3 月 31 日現在]

(敬称略)

| | | | |
|------|---------|---------------------|------------------|
| 理事長 | 内山田 竹 志 | [トヨタ自動車(株)] | 代表取締役会長 |
| 副理事長 | 川 口 均 | [日産自動車(株)] | 専務執行役員兼和歌山県和歌山市長 |
| 理事 | 永 塚 誠 一 | [(-社)日本自動車工業会] | 副会長・専務理事 |
| 理事 | 平 井 敏 文 | [(-社)日本自動車販売協会連合会] | 副会長・専務理事 |
| 理事 | 木 場 宣 行 | [(-社)日本自動車整備振興会連合会] | 専務理事 |
| 理事 | 久 米 正 一 | [(-社)日本自動車連盟] | 専務理事 |
| 理事 | 徳 永 泉 | [(-社)全国軽自動車協会連合会] | 専務理事 |
| 理事 | 鈴 木 毅 | [(-社)日本損害保険協会] | 常務理事 |
| 理事 | 長 田 利 彦 | [(-公)全国工業高等学校長協会] | 顧問 |
| 専務理事 | 上 橋 義 弘 | [(-公財)日本自動車教育振興財団] | 事務局常勤 |
| 常務理事 | 有 賀 潔 | [(-公財)日本自動車教育振興財団] | 事務局常勤 |

(以上 11 名)

| | | | |
|-----|---------|----------------|---------|
| 監 事 | 矢 野 義 博 | [(-社)日本自動車工業会] | 理事・事務局長 |
| 監 事 | 山 崎 幸 雄 | [山崎幸雄税理士事務所] | 代 表 |

(以上 2 名)

| | | | |
|-----|---------|-----------------------|-------------|
| 評議員 | 小 栗 洋 | [全国高等学校長協会] | 事務局 長 |
| 評議員 | 仁井田 孝 春 | [全国総合学科高等学校長協会] | 理 事 長 |
| 評議員 | 佐々木 哲 | [全国自動車教育研究会] | 会 長 |
| 評議員 | 上 村 肇 | [全国公民科・社会科教育研究会] | 会 長 |
| 評議員 | 柳 田 昌 宏 | [(-社)日本自動車機械工具協会] | 会 長 |
| 評議員 | 武 藤 孝 弘 | [(-社)日本中古自動車販売協会連合会] | 専 務 理 事 |
| 評議員 | 半 田 茂 | [(-財)日本自動車研究所] | 専 務 理 事 |
| 評議員 | 中 島 哲 | [(-社)日本自動車会議所] | 専 務 理 事 |
| 評議員 | 井 坂 智 夫 | [(-財)日本自動車査定協会] | 専 務 理 事 |
| 評議員 | 鈴 木 欣 也 | [(-社)自動車公正取引協議会] | 専 務 理 事 |
| 評議員 | 小 林 健 二 | [日本自動車輸入組合] | 専 務 理 事 |
| 評議員 | 高 畑 敬 信 | [(-公財)自動車製造物責任相談センター] | 常 務 理 事 |
| 評議員 | 吉 田 量 年 | [(-社)日本自動車車体工業会] | 専 務 理 事 |
| 評議員 | 西 脇 尚 澄 | [(-財)自動車検査登録情報協会] | 専 務 理 事 |
| 評議員 | 鎌 田 聡 | [(-公財)国際交通安全学会] | 専 務 理 事 |
| 評議員 | 今 西 啓 之 | [三井住友海上火災保険(株)] | 専務執行役員 |
| 評議員 | 佐 藤 史 朗 | [損害保険ジャパン日本興亜(株)] | 代表取締役専務執行役員 |
| 評議員 | 小 室 知 彦 | [東京海上日動火災保険(株)] | 常務執行役員 |
| 評議員 | 寺 谷 公 良 | [本 田 技 研 工 業(株)] | 執行役員日本本部長 |
| 評議員 | 金 井 誠 太 | [マ ツ ダ(株)] | 代表取締役会長 |
| 評議員 | 大川畑 文 昭 | [あいおいニッセイ同和損害保険(株)] | 取締役専務執行役員 |

(以上 21 名)

| | |
|------|---------|
| 最高顧問 | 豊 田 章一郎 |
| 最高顧問 | 小 枝 至 |

3. 会議記録

1) 第14回 理事会

- (1) 日 時 平成 29 年 5 月 26 日 (金) 12:00~12:50
- (2) 場 所 芝パークホテル アイリス
- (3) 議 案 ①平成 28 年度事業報告及び決算について
②第 6 回定時評議員会開催について
- (4) 報 告 ①平成 29 年度事業進捗状況の報告

2) 第6回 定時評議員会

- (1) 日 時 平成 29 年 6 月 12 日 (月) 16:30~17:00
- (2) 場 所 芝パークホテル ローズ
- (3) 議 案 ①議長選出
②議事録署名人選出
③平成 28 年度事業報告および決算について
④評議員の一部選任について
⑤理事及び監事の選任について

3) 第15回 理事会

- (1) 日 時 平成 29 年 6 月 12 日 (月) 17:05~17:15
- (2) 場 所 芝パークホテル アイリス
- (3) 議 案 ①代表理事・業務執行理事の選定について
②最高顧問の選任について
③役員退職慰労金の支払いについて

4) 決議の省略による書面での理事会

- (1) 議 案 ①評議員辞任につき後任候補者選任の件
②理事辞任につき後任候補者選任の件
③臨時評議員会の件
- (2) 提案日 平成 29 年 7 月 3 日 (月)
- (3) 決議のあったものとみなされる日 平成 29 年 7 月 14 日 (金)

5) 決議の省略による書面での評議員会

- (1) 議 案 ①評議員辞任につき後任者選任の件
②理事辞任につき後任者選任の件
- (2) 提案日 平成 29 年 7 月 18 日 (火)
- (3) 決議のあったものとみなされる日 平成 29 年 7 月 31 日 (月)

6) 第16回 理事会

- (1) 日 時 平成 30 年 3 月 15 日 (木) 12:30~13:15
- (2) 場 所 芝パークホテル アゼリア
- (3) 報 告 ①平成 29 年度事業進捗状況の報告
- (4) 議 案 ①平成 30 年度事業計画および収支予算について
②今後の理事会・評議員会開催日程について

4. 委員会

1) 委員会の所管事項

(1) 企画委員会

理事会に提案する事項並びに理事会より委託を受けた事項。その他、財団事業運営の基本に関わる事項

(2) 審査委員会

定款第4条(1)に定める機材提供を中心とした自動車技術教育の支援事業のうち、実習用機材・機械・工具等の提供に関し、具体的な対象校・対象内容について審査・選考する事項

(3) 事業委員会

定款第4条に定める事業の企画・立案・推進および調整に関する事項
事業委員会の任務を遂行するために下記の部会を設ける

①技術教育部会

定款第4条(1)に定める機材提供を中心とした自動車技術教育の支援事業に関する事項

②研修部会

定款第4条(2)に定める高等学校及び教諭を対象とした研修会の開催と講師派遣事業に関する事項

③調査普及部会

定款第4条(3)に定める国内外の交通実態に関する調査研究と情報提供事業、並びに同条(4)に定める自動車教育の普及事業に関する事項

2) 委員会委員

平成30年3月31日現在

(五十音順 敬称略)

(1) 企画委員会 (9名)

| | | | |
|------|-------|---------------------|----------------|
| 委員長 | 西田 明生 | [トヨタ自動車(株)] | 渉外部 渉外室長] |
| 副委員長 | 細野 和美 | [日産自動車(株)] | 渉外部 担当部長] |
| 委員 | 大沼 伸子 | [三菱自動車工業(株)] | 総務渉外部 エキスパート] |
| 委員 | 桐生 裕規 | [東京海上日動火災保険(株)] | 自動車営業開発部長] |
| 委員 | 忽那 武史 | [あいおいニッセイ同和損害保険(株)] | 自動車保険部長] |
| 委員 | 田上 裕久 | [三井住友海上火災保険(株)] | 執行役員自動車営業推進部長] |
| 委員 | 中川 淳一 | [本田技研工業(株)] | 渉外部 担当部長] |
| 委員 | 山下 敦志 | [損害保険ジャパン日本興亜(株)] | 自動車営業推進部長] |
| 委員 | 松島 豊和 | [マツダ(株)] | 渉外調査部 主幹] |

(2) 審査委員会 (7名)

| | | | |
|------|-------|-------------------------|-----------|
| 委員長 | 小山 実 | [日本工業大学] | 前教授] |
| 副委員長 | 上橋 義弘 | [(公財)日本自動車教育振興財団] | 専務理事] |
| 委員 | 加藤 秀次 | [日本工業大学] | 客員教授] |
| 委員 | 栗田 博康 | [(公財)東京都中小企業振興公社 総合支援部] | 企業人材支援課] |
| 委員 | 島崎 有平 | [(一社)日本自動車販売協会連合会] | 常務理事] |
| 委員 | 西田 明生 | [トヨタ自動車(株)] | 渉外部 渉外室長] |
| 委員 | 山田 勝彦 | [(公社)全国工業高等学校長協会] | 事務局長] |

(3) 事業委員会 (7名)

| | | | |
|------|-------|--------------------|--------------|
| 委員長 | 島崎 有平 | 〔(一社)日本自動車販売協会連合会 | 常務理事〕 |
| 副委員長 | 宇田川智弘 | 〔(一社)日本損害保険協会 | 生活サービス部長〕 |
| 委員 | 稲垣 昇 | 〔(一社)日本自動車連盟 | 交通環境部部長〕 |
| 委員 | 小林 義和 | 〔(一社)全国軽自動車協会連合会 | 総務部長〕 |
| 委員 | 高橋 徹 | 〔(一社)日本自動車整備振興会連合会 | 教育・技術部 部長代理〕 |
| 委員 | 松本 行弘 | 〔(一社)日本自動車工業会 | 参与 総務統括部長〕 |
| 委員 | 山田 勝彦 | 〔(公社)全国工業高等学校長協会 | 事務局長〕 |

①技術教育部会 (8名)

| | | |
|------|-------|--|
| 部会長 | 渡辺 朋栄 | 〔三菱自動車工業(株) サービス本部サービスエンジニアリング部マネージャー〕 |
| 副部会長 | 清水 讓二 | 〔日産自動車(株) TCSX 国内サービス部 サービス技術渉外〕 |
| 委員 | 亀井 哲治 | 〔マツダ(株) 国内営業本部 法人営業部 アシスタントマネージャー〕 |
| 委員 | 木村 壮一 | 〔東京都立総合工科高等学校 機械・自動車科 教諭〕 |
| 委員 | 黒田 卓也 | 〔トヨタ自動車(株) 国内サービス部 総括室 東京サービスグループ〕 |
| 委員 | 田島 良英 | 〔本田技研工業(株) 日本営業本部お客様部サービス人材育成課 課長〕 |
| 委員 | 富山 健治 | 〔東京都立六郷工科高等学校 オートモビル工学科 教諭〕 |
| 委員 | 山本 義章 | 〔(一社)日本自動車機械工具協会 校正企画部 企画課 係長〕 |

②調査普及部会 (9名)

| | | |
|------|-------|--|
| 部会長 | 高橋 信行 | 〔(一社)日本自動車工業会 業務統括部 副統括部長〕 |
| 副部会長 | 中野 浩二 | 〔トヨタ自動車(株) 渉外部渉外室自動車政策グループグループマネージャー〕 |
| 委員 | 菊池 宏明 | 〔(一社)日本損害保険協会 生活サービス部 啓発・教育グループ 担当課長〕 |
| 委員 | 小林 義信 | 〔(一社)日本自動車会議所 理事〕 |
| 委員 | 高橋 勝也 | 〔東京都立武蔵高等学校附属中学校 教諭〕 |
| 委員 | 竹村 公一 | 〔SOMPO リスケアマネジメント(株) 自動車コンサルティング事業部部長〕 |
| 委員 | 仲 信之 | 〔成蹊高等学校 教諭〕 |
| 委員 | 長谷川雅美 | 〔三井住友海上火災保険(株) 損害サポート業務部 自動車チーム 主任〕 |
| 委員 | 渡邊 崇志 | 〔東京海上日動火災保険(株) 自動車営業開発部 部長〕 |

③研修部会 (8名)

| | | |
|------|-------|-------------------------------------|
| 部会長 | 廣野 常也 | 〔(一社)日本自動車整備振興会連合会 調査企画部 部長〕 |
| 副部会長 | 宮腰 直人 | 〔(一社)日本自動車連盟 交通環境部 事業推進課長〕 |
| 委員 | 安部 敬 | 〔東京都立小松川高等学校 公民科教諭〕 |
| 委員 | 石井 隆也 | 〔専門学校 日産横浜自動車大学校 校長〕 |
| 委員 | 小越 幸雄 | 〔(一社)日本自動車販売協会連合会 法務部 部長〕 |
| 委員 | 原 淳一郎 | 〔(一社)全国軽自動車協会連合会 二輪業務部 部長〕 |
| 委員 | 樋川 明則 | 〔(一社)日本損害保険協会 生活サービス部 啓発教育グループリーダー〕 |
| 委員 | 松岡 誠 | 〔本田技研工業(株) 渉外部 担当部長〕 |

3) 委員会・部会 会議実績

(1) 企画委員会

①平成 29 年度第 1 回 平成 29 年 5 月 10 日 (水) 14:00～15:30

- 議題 ①第 14 回理事会提案資料について
②第 6 回定時評議員会提案資料について
③第 15 回理事会提案資料について

②平成 29 年度第 2 回 平成 29 年 11 月 9 日 (木) 13:30～15:00

- 議題 ①平成 29 年度上期財団事業進捗状況について

③平成 29 年度第 3 回 平成 30 年 2 月 27 日 (火) 13:30～15:00

- 議題 ①第 16 回理事会提案資料について

(2) 審査委員会

①第 6 回 平成 29 年 8 月 4 日 (金) 12:00～14:00

- 議題 ・平成 29 年度自動車教育用「教材」支援事業の審査選考
(支援対象校及び支援内容の決定)

※上記委員会開催実績における開催回は、公益財団法人移行後(平成 24 年 4 月～)の通算回数を表記した。

(3) 事業委員会

①平成 29 年度第 1 回 平成 29 年 11 月 7 日 (火) 15:00～16:30

- 議題 ①平成 29 年度上期財団事業進捗状況について

②平成 29 年度第 2 回 平成 30 年 2 月 23 日 (金) 15:00～16:30

- 議題 ①平成 29 年度事業進捗状況及び平成 30 年度事業計画(案)について

(4) 技術教育部会

①平成 29 年度第 1 回 平成 29 年 5 月 22 日 (月) 15:30～16:50

- 議題 ①平成 29 年度 自動車教育用教材の公募案内について
②平成 29 年度 技術系講師派遣について
③平成 28 年度教材提供校 自動車教育用教材活用状況について

②平成 29 年度第 2 回 平成 29 年 7 月 20 日 (木) 15:30～16:50

- 議題 ①平成 29 年度 教材提供活動 応募状況の報告
②平成 29 年度 審査委員会 提案内容説明と確認
③平成 29 年度 技術系講師派遣応募・実施状況の報告

③平成 29 年度第 3 回 平成 29 年 10 月 23 日 (月) 17:00～18:00

- 議題 ①平成 29 年度 技術教育支援事業・上期実績報告
②平成 29 年度 贈呈式開催計画
③平成 29 年度 技術系講師派遣状況について

④平成 29 年度第 4 回 平成 30 年 2 月 20 日 (火) 15:30～17:00

- 議題 ①平成 30 年度 財団事業計画(案)について
②平成 30 年度 技術教育支援事業計画(案)について
③平成 30 年度 技術系講師派遣活動計画(案)について

(5) 調査普及部会

①平成 29 年度第 1 回 平成 29 年 10 月 30 日 (月) 15:00~16:30

議題 ①平成 29 年度 調査研究事業の進捗状況について

②平成 29 年度 普及啓発事業の進捗状況について

②平成 29 年度第 2 回 平成 30 年 2 月 13 日 (火) 15:00~16:30

議題 ①平成 30 年度 財団事業計画 (案) について

②平成 30 年度 調査研究事業計画 (案) について

③平成 30 年度 普及啓発事業計画 (案) について

(6) 研修部会

①平成 29 年度第 1 回 平成 29 年 10 月 17 日 (火) 15:00~16:30

議題 ①平成 29 年度 研修事業上期進捗状況について

②平成 29 年度第 2 回 平成 30 年 2 月 16 日 (金) 15:00~16:30

議題 ①平成 30 年度 財団事業計画 (案) について

②平成 30 年度 研修事業計画 (案) について

5. 自動車教育推進協議会

各都道府県の自動車販売店協会、自動車整備振興会、日本自動車連盟支部、軽自動車協会、日本損害保険協会支部 (一部地域は中古自動車販売協会を含む) により、47 都道府県において自動車教育推進協議会が設置され、各県の高等学校を対象とした自動車教育の推進に取り組んでいる。

同推進協議会は独立した自主的組織として独自の活動に取り組む一方、全国組織である自動車教育財団と連携し、各都道府県における教材贈呈式及び教育懇談会の開催、研修会への専門講師派遣、自動車教育イベントへの協賛支援等に取り組んでいる。

「自動車教育推進協議会」設置状況一覧表

平成30年3月31日現在

| 名 称 | 設置年月日 (平成) | 会 長 | 事 務 局 | | |
|-------------------|---------------|-------|-------|---------------------|------------------------------------|
| | | | 事務局長 | 所在地 (連絡先) | |
| 1 北海道自動車教育推進協議会 | 13. 1.10 | 中島好美 | 福田昇 | 札幌市東区北28条東1-2-3 | 札幌自動車会館 (TEL 011-753-5162) |
| 2 青森県自動車教育推進協議会 | 8. 5.17 | 小野大介 | 石川善孝 | 青森市奥野1-12-3 | (TEL 017-776-4211) |
| 3 岩手県自動車教育推進協議会 | 14. 3.20 | 渡邊康喜 | 山口正 | 紫波郡矢巾町流通センター南2-8-3 | (TEL 019-637-2881) |
| 4 宮城県自動車教育推進協議会 | 12.11. 1 | 後藤誠 | 菊池憲満 | 仙台市宮城野区扇町3-3-10 | 宮城県交通会館 (TEL 022-232-1571) |
| 5 福島県自動車教育推進協議会 | 12.12. 1 | 佐藤修朗 | 菊地邦幸 | 福島市吉倉字名倉1-1 | (株)福自販会館 (TEL 024-546-1664) |
| 6 秋田県自動車教育推進協議会 | 12.11. 1 | 三浦廣巳 | 小松龍夫 | 秋田市八橋大畑2-12-55 | (TEL 018-862-1117) |
| 7 山形県自動車教育推進協議会 | 12.11. 1 | 小関真一 | 松田憲幸 | 山形市大字漆山字行段1422 | (TEL 023-686-4521) |
| 8 新潟県自動車教育推進協議会 | 13.11. 1 | 遠藤佳彦 | 小林正美 | 新潟市中央区東出来島11-16 | 新潟県自動車会館 (TEL 025-285-6286) |
| 9 (一社)長野県自動車販売店協会 | 13. 5.23 | 宇都宮進一 | 上原英二 | 長野市大字高田字五分一沖679-10 | 長野県自動車会館 (TEL 026-226-5416) |
| 10 茨城県自動車教育推進協議会 | 14.10. 1 | 幡谷定俊 | 市川昌幸 | 水戸市住吉町292-5 | 茨城県自動車会館 (TEL 029-247-4860) |
| 11 栃木県自動車教育推進協議会 | 12.10.25 | 新井祥司 | 鈴木忠明 | 宇都宮市今宮2-4-6 | 栃木県自動車会館 (TEL 028-658-8811) |
| 12 群馬県自動車教育推進協議会 | 14. 9. 1 | 大山駿作 | 星野朗 | 前橋市野中町564 | 群馬自販会館 (TEL 027-261-0830) |
| 13 埼玉県自動車教育推進協議会 | 18.10. 1 | 平沼一幸 | 山根博安 | さいたま市西区大字中釘2255 | (株)埼玉自販会館 (TEL 048-623-1211) |
| 14 千葉県自動車教育推進協議会 | 14. 4. 1 | 出野祥平 | 櫻井義彰 | 千葉県美浜区新港207 | (TEL 043-242-3321) |
| 15 東京都自動車教育推進協議会 | 17.11.18 | 大原一夫 | 高橋哲哉 | 品川区西五反田4-32-9 | 東京日産西五反田ビル1号館3F (TEL 03-3491-8241) |
| 16 神奈川県自動車教育推進協議会 | 14.10. 1 | 上野健彦 | 大蔵幸雄 | 横浜市都筑区池辺町3663 | 神奈川県自販会館 (TEL 045-933-3626) |
| 17 山梨県自動車教育推進協議会 | 15. 5.30 | 佐々木宏明 | 興石光彦 | 笛吹市石和町唐柏1000-7 | 山梨県自動車販売店会館 (TEL 055-263-3001) |
| 18 富山県自動車教育推進協議会 | 12.12. 1 | 黒澤敏 | 森岡富士夫 | 富山市新庄町字馬場18-8 | 富山県自販会館 (TEL 076-425-8353) |
| 19 石川県自動車教育推進協議会 | 12.12. 1 | 要明英二 | 松田等 | 金沢市入江3-134 | 石川県自動車販売店会館 (TEL 076-291-7111) |
| 20 福井県自動車教育推進協議会 | 12.12. 6 | 浮田啓三 | 酒井定雄 | 福井市西谷1-1401 | 福井県自動車会館 (TEL 0776-34-1622) |
| 21 岐阜県自動車教育推進協議会 | 17.10.24 | 村瀬洋介 | 小野武 | 岐阜市日置江2648-2 | 岐阜自動車会館 (TEL 058-279-3761) |
| 22 静岡県自動車教育推進協議会 | 16. 2.18 | 杉山智彦 | 平川君男 | 静岡市駿河区国吉田2-4-35 | 静岡県自販会館 (TEL 054-261-2177) |
| 23 愛知県自動車教育推進協議会 | 15.10. 1 | 小栗一朗 | 伊藤敏男 | 名古屋市中川区昭和橋通4-8-2 | 愛知県自販会館 (TEL 052-353-6161) |
| 24 三重県自動車教育推進協議会 | 13. 3.10 | 岩井純朗 | 福田泰尚 | 津市震出常町字六割1190-1 | 三重県自動車会館議事会館 (TEL 059-234-4567) |
| 25 滋賀県自動車教育推進協議会 | 15. 2. 1 | 山中隆太郎 | 塚本治雄 | 守山市木町2299-12 | 滋賀県自販会館 (TEL 077-585-7292) |
| 26 京都府自動車教育推進協議会 | 14. 9. 1 | 森川莫臣 | 小寺雅夫 | 京都市伏見区竹田向代町51-5 | 京都自動車会館 (TEL 075-671-6121) |
| 27 大阪府自動車教育推進協議会 | 18.11. 1 | 堀内俊樹 | 柳田重利 | 寝屋川市高宮栄町13-1 | (TEL 072-821-5522) |
| 28 兵庫県自動車教育推進協議会 | 13. 7. 1 | 西川博之 | 木村淳三 | 神戸市東灘区魚崎町33 | 兵庫県自動車会館 2F (TEL 078-441-1501) |
| 29 奈良県自動車教育推進協議会 | 15. 3. 1 | 菊池攻 | 辻隆範 | 大和郡山形町高田町981-8 | (株)奈良県自動車会館内 (TEL 0743-56-8458) |
| 30 和歌山県自動車教育推進協議会 | 12.11. 1 | 中谷久生 | 大蔵留治 | 和歌山市湊1106 | 和歌山県自動車会館 (TEL 073-422-2027) |
| 31 鳥取県自動車教育推進協議会 | 15. 4.14 | 米原良 | 但住和雄 | 鳥取市丸山町246-1 | (TEL 0857-24-6171) |
| 32 島根県自動車教育推進協議会 | 14.11. 1 | 野々村健造 | 久保田茂実 | 松江市馬場町43-4 | (TEL 0852-37-0044) |
| 33 岡山県自動車教育推進協議会 | 14.11. 1 | 梶谷俊介 | 谷本博志 | 岡山市北区富吉5301-8 | (株)岡山県自動車会館2F (TEL 086-259-3000) |
| 34 広島県自動車教育推進協議会 | 11. 9. 1 | 岡本精二 | 藤原弘登 | 広島市西区観音新町4-13-3 | 広島県自動車会館 (TEL 082-232-4418) |
| 35 山口県自動車教育推進協議会 | 11. 3. 1 | 安井久則 | 瀬川英顕 | 山口市葵1-5-58 | 山口県自動車会館 (TEL 083-922-0909) |
| 36 徳島県自動車教育推進協議会 | 8.12.16 | 藤村実 | 武田耕二 | 徳島市神前町神産薬師地1-6 | 徳島県自動車会館 (TEL 088-641-2665) |
| 37 香川県自動車教育推進協議会 | 17. 1. 1 | 本多武治 | 森幹男 | 高松市香西東町278-1 | (TEL 087-881-4996) |
| 38 愛媛県自動車教育推進協議会 | 14. 9. 1 | 岡豊 | 高田昌資 | 松山市森松町1075-2 | (TEL 089-956-2747) |
| 39 高知県自動車教育推進協議会 | 15. 7.29 | 西山忠利 | 秋山教二郎 | 高知市大津乙1879-5 | 高知県自動車会館 (TEL 088-866-6000) |
| 40 福岡県自動車教育推進協議会 | 13.12. 1 | 金野誠 | 三浦俊一 | 福岡市東区千早3-9-23 | 福岡交通会館 (TEL 092-681-5963) |
| 41 佐賀県自動車教育推進協議会 | 13. 8. 1 | 前田博憲 | 本村修紹 | 佐賀市若楠2-7-1 | 佐賀県自販会館 (TEL 0952-31-1335) |
| 42 長崎県自動車教育推進協議会 | 15. 2. 1 | 円田浩司 | 平新一郎 | 長崎市中里町1576-7 | 長崎県自販連会館 (TEL 095-839-2611) |
| 43 熊本県自動車教育推進協議会 | 12.11. 1 | 奥縄義昭 | 川畑幸広 | 熊本市東区東町4-14-8 | 熊本県自動車会館 (TEL 096-365-0638) |
| 44 大分県自動車教育推進協議会 | 10. 6.15 | 渡邊教和 | 弥田達美 | 大分市大津町3-4-13 | 大分交通会館1F (TEL 097-558-7791) |
| 45 宮崎県自動車教育推進協議会 | 15. 7.11 | 佐土嶋恒夫 | 中武光博 | 宮崎市伏字本郷北方字鶴尾2735-25 | 宮崎県自販会館 (TEL 0985-51-8255) |
| 46 鹿児島県自動車教育推進協議会 | 14. 3. 1 | 諏訪秀治 | 町田昇二 | 鹿児島市谷山港2-4-9 | 鹿児島県自動車会館 (TEL 099-262-0011) |
| 47 沖縄県自動車教育推進協議会 | 8. 2.14 | 堀川恭進 | 平良幸生 | 浦添市港川512-8 | 沖縄県自動車会館 (TEL 098-877-5225) |

【Ⅲ】 事業活動

1. 自動車技術教育支援事業

1) 機材提供活動

公募に向けて、自動車技術教育用教材メニューは、説明模型(No.12)の新規採用により30メニューとし、実車(No.28)の選択肢にプリウスを追加して、既存メニューの一層の充実を図った。

公募は、14都道県297校(全国工業高等学校長協会、全国総合学科高等学校長協会または全国自動車教育研究会に加盟している高校)を対象に実施し、87校から応募申請があった。

これらの応募申請について、8月4日に開催した審査委員会での厳正な審査・選考の結果、12都道県、87校に自動車技術教育用教材の提供を決定した。

なお、これらの教材の提供は、10月～2月にかけて各高校へ発送を行い、平成30年度以降、各校の教育現場にて活用いただく予定である。

(1) 平成29年度 自動車技術教育用教材メニュー 一覧

| 学習区分 | 記号 | 機 材 名 | 提供校数 |
|-----------|----|-------------------------|------|
| 視聴覚 教材 | 1 | 自動車の基礎・電気 | 2 |
| | 2 | 自動車の機械基礎 | 1 |
| | 3 | エンジンの作動原理 | 5 |
| | 4 | 駆動・制動装置 | |
| | 5 | 動力伝達装置 | |
| | 6 | 走行装置とかじ取り装置 | |
| | 7 | ディーゼルエンジン燃料装置 | |
| | 8 | 自動車の電気・電子技術 | |
| | 9 | 自動車の新技術 | |
| | 10 | eTOOLBOX ハイブリッド自動車編 | 1 |
| | 11 | 動く掛図教材(4サイクル・2サイクル) | 1 |
| | 12 | 説明模型 4サイクルガソリンエンジン(EFI) | |
| 初級教材 | 13 | 分解組立用エンジン(汎用・126cc) | 28 |
| | 14 | 分解組立用キャブレターエンジン | 1 |
| | 15 | 分解組立用電子制御エンジン(軽自動車) | 1 |
| | 16 | 分解組立用電子制御エンジン(小型車) | 7 |
| | 17 | 実習用工具セット | 12 |
| | 18 | 実習用工具トルクレンチ | 3 |
| | 19 | 急速充電器 | 1 |
| | 20 | 低床型手動ジャッキ足踏付 2t | |
| | 21 | エンジンスタンド簡易型 | |
| 中級教材 | 22 | エンジンテスターセット | |
| | 23 | トランスミッション | 2 |
| | 24 | 電子ブロック実験装置 | 3 |
| | 25 | 燃料電池実験キット | 1 |
| | 26 | ビデオスコープ | 1 |
| | 27 | 電装品(灯火器)シミュレーターボード | 2 |
| 上級教材 | 28 | 実車(中古車) | 6 |
| | 29 | エンジン実習装置 | 3 |
| | 30 | スキャンツール(外部故障診断機) | 6 |

(2) 応募及び審査結果

| | | |
|----------------|--|-------------------------------------|
| 公募地域 (B 地区) | 北海道、栃木、埼玉、東京、千葉、神奈川、富山、石川、福井 鳥取、岡山、島根、広島、山口 合計 14 都道府県 (対象校は 297 校) | |
| 応募校数 | 12 都道府県、87 校 | |
| 支援校数 | 12 都道府県、87 校 (提供校の詳細は 15 頁の提供校 一覧表をご参照方) | 累計支援校数 1,812 校 (平成 3 年からの累計数) |

(3) 自動車教育用教材活用報告書について

平成 27 年度に教材提供を受けた高校を対象に、平成 28 年度における自動車教育用教材の活用状況を集約した。その内容は活用報告書としてまとめ、技術教育部会にて報告すると共に、今後の教材提供活動の参考資料とした。

| 教材区分 | 教材名 | 提供校数 | 年間総使用 (平均) | | |
|---------|------------------------|------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| | | | 活用対象生徒数 (人/1 校あたり) | 年間総使用回数 (回/1 校あたり) | 年間総使用日数 (日/1 校あたり) |
| 視聴覚教材 | 自動車の基礎・電気 | 9 | 126 | 14 | 16 |
| | 自動車の機械基礎 | 2 | 66 | 21 | 14 |
| | エンジンの作動原理 | 4 | 173 | 14 | 14 |
| | 駆動・制動装置 | | | | |
| | 動力伝達装置 | 2 | 8 | 4 | 4 |
| | 走行装置とかじ取り装置 | 1 | 42 | 16 | 8 |
| | ディーゼルエンジン燃料装置 | | | | |
| | 自動車の電気・電子技術 | | | | |
| | 自動車の新技術 | | | | |
| | e TOOLBOX ハイブリッド自動車編 | | | | |
| | 動く掛図教材(4 サイクル・2 サイクル) | 4 | 114 | 18 | 12 |
| 初級 | 分解組立用エンジン (汎用・126 c c) | 20 | 15 | 5 | 5 |
| | 分解組立用キャブレター式エンジン | 2 | 10 | 2 | 7 |
| | 分解組立用電子制御エンジン (軽自動車) | 4 | 14 | 7 | 8 |
| | 分解組立用電子制御エンジン (小型車) | 6 | 16 | 4 | 5 |
| | 実習用工具セット | 11 | 23 | 6 | 8 |
| | 実習用工具トルクレンチ | 7 | 10 | 5 | 5 |
| | 急速充電器 | 4 | 43 | 47 | 39 |
| | 低床型手動ジャッキ足踏み 2 t | | | | |
| | エンジンスタンド 簡易型 | 3 | 12 | 4 | 4 |
| 中級 | エンジンテスターセット | | | | |
| | トランスミッション | 1 | 8 | 2 | 40 |
| | 電子ブロック実験装置 | 1 | 40 | 10 | 28 |
| | 燃料電池実験セット | | | | |
| | ビデオスコープ | 1 | 29 | 2 | 6 |
| | 電装品(灯火器)シミュレーターボード | 2 | 59 | 20 | 20 |
| 上級 | 実車 (中古車) | 3 | 48 | 15 | 19 |
| | エンジン実習装置 | 2 | 60 | 108 | 108 |
| | スキャンツール(故障診断機) | 12 | 49 | 20 | 21 |
| 合計 (平均) | | 101 | 46 | 16 | 19 |

2) 教員支援活動

教材提供活動の一環として、分解組立用の汎用エンジン・電子制御エンジンを提供した高校を対象に、授業での有効活用と教育効果を高めてもらうことを目的に「フォロー指導」を実施した。

汎用エンジンを提供した28校に対しては、教材納入時の10月～1月に同エンジン製造メーカーの専門家が各提供校へ訪問し、エンジン教材の活用方法や安全管理等に関する指導教諭へのアドバイスをを行った。

また、電子制御エンジンを提供した8校に対しては、教材納入にあわせて、専門指導員による指導内容を撮影・編集した「分解・組立DVDビデオ」を提供した。

(1) 訪問指導実施校

| | 高等学校名 | 実施日 |
|----|------------------|--------|
| 1 | 北海道札幌琴似工業高等学校 | 1月11日 |
| 2 | 北海道室蘭工業高等学校 | 1月12日 |
| 3 | 栃木県立栃木工業高等学校 | 10月18日 |
| 4 | 栃木県立真岡工業高等学校 | 10月18日 |
| 5 | 埼玉県立川口工業高等学校 | 10月26日 |
| 6 | 埼玉県立浦和工業高等学校 | 10月26日 |
| 7 | 埼玉県立狭山工業高等学校 | 10月19日 |
| 8 | 埼玉県立熊谷工業高等学校 | 10月18日 |
| 9 | 埼玉県立三郷工業技術高等学校 | 10月17日 |
| 10 | 筑波大学附属坂戸高等学校 | 10月20日 |
| 11 | 東京都立蔵前工業高等学校 | 10月18日 |
| 12 | 東京都立田無工業高等学校 | 10月18日 |
| 13 | 神奈川県立神奈川工業高等学校 | 10月24日 |
| 14 | 神奈川県立小田原城北工業高等学校 | 10月31日 |
| 15 | 三浦学苑高等学校 | 10月24日 |
| 16 | 石川県立小松工業高等学校 | 11月1日 |
| 17 | 福井県立武生工業高等学校 | 11月1日 |
| 18 | 岡山県立東岡山工業高等学校 | 10月25日 |
| 19 | 岡山県立倉敷工業高等学校 | 10月25日 |
| 20 | 岡山県立笠岡工業高等学校 | 10月25日 |
| 21 | 広島県立福山工業高等学校 | 10月25日 |
| 22 | 広島市立広島工業高等学校 | 10月26日 |
| 23 | 山口県立田布施農工高等学校 | 11月15日 |
| 24 | 山口県立下松工業高等学校 | 11月15日 |
| 25 | 山口県立宇部工業高等学校 | 11月16日 |
| 26 | 山口県立美祢青嶺高等学校 | 11月16日 |
| 27 | 山口県立下関工業高等学校 | 11月16日 |
| 28 | 山口県立萩商工高等学校 | 11月17日 |

(2) 「分解・組立DVDビデオ」の提供校

| | 高等学校名 | 実施日 |
|---|------------------------|--------|
| 1 | 北海道函館工業高等学校 〈定時制〉 | 12月12日 |
| 2 | 北海道釧路工業高等学校 | 12月12日 |
| 3 | 栃木県立矢板高等学校 | 12月12日 |
| 4 | 神奈川県立平塚工科高等学校 | 11月24日 |
| 5 | 神奈川県立小田原城北工業高等学校 〈定時制〉 | 2月23日 |
| 6 | 富山県立滑川高等学校 | 12月12日 |
| 7 | 岡山商科大学附属高等学校 | 12月13日 |
| 8 | 東京都立杉並工業高等学校 | 12月1日 |

3) 協賛支援活動

協賛支援活動として、下記の第 60 回全国自動車教育研究大会を支援した。

| | |
|------|---|
| 名 称 | 第 60 回全国自動車教育研究大会 |
| 主 催 | 全国自動車教育研究会 |
| 目 的 | 高等学校・高等専門学校 of 自動車関連学科における自動車教育に関わる教職員の資質向上と自動車教育の振興と発展を図る。 |
| 参加者 | 全国高等学校における自動車教育関係職員 約 90 名 |
| 開催時期 | 平成 29 年 10 月 19 日(木)～20 日(金) (於：沖縄県 自治会館) |
| 協賛金 | 1,500,000 円 |

4) 交流促進活動

自動車技術教育用教材の提供対象 12 都道府県については、全県で教材贈呈式及び教育懇談会を実施した。そこでは、教材提供を受けた高校の校長・担当教諭を始めとする教育関係者と、自動車教育推進協議会のメンバーによる、自動車技術教育の現状と課題についての熱心な情報交換が行われ、今後の自動車教育推進の参考となる実り多い会合となった。

(参加者の詳細は、40～44 頁の【資料 2】をご参照方)

[贈呈式・教育懇談会開催一覧]

| 地域 | 校数 | 開催日 | 開催場所 | 参加人数 | | | |
|-----|----|-----------|------|------------------|------|-----|-----|
| | | | | 協議会 | 学校関係 | 計 | |
| 千葉 | 3 | 10 月 31 日 | 火 | ホテルポートプラザちば | 10 | 6 | 16 |
| 栃木 | 7 | 11 月 2 日 | 木 | 栃木県自動車会館 | 6 | 8 | 14 |
| 福井 | 6 | 11 月 10 日 | 金 | ユアーズホテルフクイ | 11 | 14 | 25 |
| 石川 | 3 | 11 月 17 日 | 金 | ホテル日航金沢 | 7 | 8 | 15 |
| 富山 | 1 | 11 月 20 日 | 月 | 富山県立滑川高等学校 | 2 | 3 | 5 |
| 山口 | 13 | 11 月 24 日 | 金 | 翠山荘 | 7 | 22 | 29 |
| 神奈川 | 6 | 11 月 28 日 | 火 | ホテル横浜キャメロットジャパン | 10 | 10 | 20 |
| 東京 | 15 | 11 月 30 日 | 木 | ホテル雅叙園東京 | 13 | 17 | 30 |
| 広島 | 4 | 12 月 5 日 | 火 | ホテル広島ガーデンパレス | 7 | 10 | 17 |
| 岡山 | 8 | 12 月 12 日 | 火 | ANA クラウンプラザ岡山 | 9 | 16 | 25 |
| 埼玉 | 10 | 12 月 14 日 | 木 | 浦和ロイヤルパインズホテル | 18 | 16 | 34 |
| 北海道 | 11 | 1 月 12 日 | 金 | ANA クラウンプラザホテル札幌 | 3 | 19 | 22 |
| 合計 | 87 | | | | 103 | 149 | 252 |

平成29年度
自動車教育用教材提供校一覧表

| 県名 | 学校名 | 機材名 | 数量 | 県名 | 学校名 | 機材名 | 数量 | |
|-----|---------------------|--------------------------|----|----------------|-----------------------|---------------------|---------------------|----|
| 北海道 | 1 北海道札幌琴似工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | 東京 | 14 大森学園高等学校 | 電装品（灯火器）シミュレータボード | 1台 | |
| | 2 北海道科学大学高等学校 | 視聴覚教材 eTOOLBOX/リアリティ自動車編 | 1台 | | 15 日本工業大学駒場高等学校 | ビデオスコープ | 1台 | |
| | 3 北海道函館工業高等学校（定） | 分解組立用電子制御エンジン（小型車） | 4台 | 神奈川 | 1 神奈川県立神奈川工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 4 北海道滝川工業高等学校 | スキャンツール（外部故障診断機） | 1台 | | 2 神奈川県立平塚工科高等学校 | 分解組立用電子制御エンジン（小型車） | 4台 | |
| | 5 北海道旭川工業高等学校 | 急速充電器 | 1台 | | 3 神奈川県立小田原城北工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 6 旭川実業高等学校 | スキャンツール（外部故障診断機） | 1台 | | 4 神奈川県立小田原城北工業高等学校（定） | 分解組立用電子制御エンジン（小型車） | 4台 | |
| | 7 北海道北見工業高等学校 | スキャンツール（外部故障診断機） | 1台 | | 5 神奈川県立神奈川総合産業高等学校 | 実車（中古車） | 1台 | |
| | 8 北海道紋別高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | | 6 三浦学苑高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 9 北海道釧路工業高等学校 | 分解組立用電子制御エンジン（小型車） | 4台 | 富山 | 1 富山県立滑川高等学校 | 分解組立用電子制御エンジン（小型車） | 4台 | |
| | 10 北海道帯広工業高等学校 | 実習用工具トルクレンチ | 4個 | | 石川 | 1 石川県立大聖寺実業高等学校 | 電子ブロック実験装置 | 1台 |
| | 11 北海道室蘭工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | | | 2 石川県立小松工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 |
| 栃木 | 1 栃木県立今市工業高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | 3 石川県立羽咋工業高等学校 | | 視聴覚教材 エンジンの作動原理 | 1台 | |
| | 2 栃木県立栃木工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | 福井 | 1 福井県立科学技術高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | |
| | 3 栃木県立佐野松桜高等学校 | 電子ブロック実験装置 | 1台 | | 2 福井県立坂井高等学校 | 実車（中古車） | 1台 | |
| | 4 栃木県立足利工業高等学校 | 視聴覚教材 自動車の基礎・電気 | 1台 | | 3 福井県立奥越明成高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | |
| | 5 栃木県立真岡工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | | 4 福井県立武生工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 6 栃木県立矢板高等学校 | 分解組立用電子制御エンジン（小型車） | 4台 | | 5 福井県立敦賀工業高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | |
| | 7 作新学院高等学校 | エンジン実習装置 | 1台 | | 6 福井県立若狭東高等学校 | 燃料電池実験キット | 1台 | |
| 埼玉 | 1 埼玉県立川越工業高等学校 | 視聴覚教材 自動車機械・基礎 | 1台 | 岡山 | 1 岡山県立岡山工業高等学校 | 視聴覚教材 エンジンの作動原理 | 1台 | |
| | 2 埼玉県立川口工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | | 2 岡山県立東岡山工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 3 埼玉県立浦和工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | | 3 岡山県立備前緑陽高等学校 | 実習用工具トルクレンチ | 4個 | |
| | 4 埼玉県立狭山工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | | 4 岡山県立倉敷工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 5 埼玉県立大宮工業高等学校（定） | 視聴覚教材 エンジンの作動原理 | 1台 | | 5 岡山県立笠岡工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 6 埼玉県立久喜工業高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | | 6 岡山県立勝間田高等学校 | エンジン実習装置 | 1台 | |
| | 7 埼玉県立春日部工業高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | | 7 岡山商科大学附属高等学校 | 分解組立用電子制御エンジン（小型車） | 4台 | |
| | 8 埼玉県立熊谷工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | | 8 おかやま山陽高等学校 | 電装品（灯火器）シミュレータボード | 1台 | |
| | 9 埼玉県立三郷工業技術高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | 広島 | 1 広島県立呉工業高等学校 | 視聴覚教材 エンジンの作動原理 | 1台 | |
| | 10 筑波大学附属坂戸高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | | 2 広島県立福山工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| 千葉 | 1 千葉県立千葉工業高等学校 | 実習用工具トルクレンチ | 4個 | | 3 広島県立総合技術高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | |
| | 2 千葉県立下総高等学校 | 実車（中古車） | 1台 | | 4 広島市立広島工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 3 千葉県立茂原樟陽高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | 山口 | 1 山口県立岩国工業高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | |
| 東京 | 1 東京都立葛西工業高等学校 | 実車（中古車） | 1台 | | 2 山口県立柳井商工高等学校 | 分解組立用キャブレターエンジン | 2台 | |
| | 2 東京都立北豊島工業高等学校 | スキャンツール（外部故障診断機） | 1台 | | 3 山口県立田布施農工高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 3 東京都立蔵前工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | | 4 山口県立下松工業高等学校（定） | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 4 東京都立杉並工業高等学校 | 分解組立用電子制御エンジン（軽自動車） | 4台 | | 5 山口県立徳山商工高等学校 | 動く掛図教材（4サイクル・2サイクル） | 1台 | |
| | 5 東京都立墨田工業高等学校 | トランスミッション | 2台 | | 6 山口県立防府商工高等学校 | 視聴覚教材 エンジンの作動原理 | 1台 | |
| | 6 東京都立墨田工業高等学校（定） | スキャンツール（外部故障診断機） | 1台 | | 7 山口県立宇部工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 7 東京都立総合工科高等学校 | トランスミッション | 2台 | | 8 山口県立宇部工業高等学校（定） | 実習用工具セット | 4台 | |
| | 8 東京都立総合工科高等学校（定） | スキャンツール（外部故障診断機） | 1台 | | 9 山口県立美祢青嶺高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 9 東京都立橘高等学校 | 視聴覚教材 自動車の基礎・電気 | 1台 | | 10 山口県立下関工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 10 東京都立田無工業高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | | 11 山口県立萩商工高等学校 | 分解組立用エンジン（汎用・126cc） | 4台 | |
| | 11 東京都立練馬工業高等学校 | 実車（中古車） | 1台 | | 12 宇部鴻城高等学校 | エンジン実習装置 | 1台 | |
| | 12 東京都立六郷工科高等学校 | 実車（中古車） | 1台 | | 13 下関国際高等学校 | 電子ブロック実験装置 | 1台 | |
| | 13 東京工業大学附属科学技術高等学校 | 実習用工具セット | 4台 | | | | | |

<都道県別内訳>

北海道 11校 栃木 7校 埼玉 10校 千葉 3校 東京 15校 神奈川 6校
富山 1校 石川 3校 福井 6校 岡山 8校 広島 4校 山口 13校

合計 12都道県 87校

2.調査研究事業

1) 調査活動

高校生・先生方のクルマに対する関心高揚や理解向上を図るべく、「交通」「環境」「交通安全」の3テーマを軸に、国内外の交通調査を実施し、情報収集とノウハウの蓄積に努めた。

(1) 海外調査の実施

平成29年度は海外調査を2回実施した。第1回目は9月に、米国カリフォルニア州でのZEV (Zero Emission Vehicle) 規制強化に伴う州政府機関及び企業による各種取組を調査した。電動化の動きが世界で先駆けて進行している同州での取組・施策を通じ、今後の電気自動車(EV)などのZEV普及拡大に向けた知見を得ることが目的である。この調査に際して、自動車関係団体・企業など7名の参加を得て調査団を組織した。

カリフォルニア州大気資源局(CARB)、カリフォルニア州エネルギー委員会(CEC)等の関連当局では、ZEV普及促進策の説明を受けた。同州のZEV保有台数は現在32.5万台だが、2025年には同150万台を目指しており、更に2050年には全体の90%をZEVにすることを検討している。その実現に向け、州レベルに加えて地域レベル(バイエリア大気品質管理地区:BAAQMD、サンフランシスコ湾周辺の9郡による組織)でも、ZEV購入や充電器設置に対する補助金、及びライドシェア促進等の多岐に亘る施策に取り組んでいることが理解できた。

また、日本企業・団体による活動として、日産自動車(株)が新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)や兼松(株)と共同で進めている、EVの行動範囲拡大に向けた実証実験の実地調査を行った。EVの普及を加速化すべく、遠距離走行が可能となるよう、2016年11月以降、急速充電器50基の増設(日産)、及び充電設備利用のためのアプリケーションの提供(兼松)に取り組んでいる。これらにより、電力残量を気にすることなく、全長約500km超の移動を実現させることを狙いとしているが、その実現に向けた着実な進捗を確認した。

第2回目の調査は、1月に米国カリフォルニア州のロサンゼルス、サンバーナーディーノ他の都市にて実施した。第1回調査で同州でのZEV普及拡大に向けた州政府機関の考え方や取組について調査したが、その具体的事例としてロサンゼルス近郊において2018年初めにスタートする燃料電池自動車(FCEV)シェアリングを中心に水素インフラ整備や水素利用促進状況、電気自動車充電インフラ整備状況を調査し、日本での次世代自動車展開に向けた知見を得るのが目的である。


同州におけるFCEV保有台数は約3,500台で、米国では同州が唯一最大のマーケットである。また同州における水素ステーションは現在31か所稼働で、認可待ちを含め約30か所の新設が予定されており、2025年までに100か所を整備する計画となっている。

今回、水素をビジネスの中心に据えたスタートアップ企業であるStratosFuel社を訪問した。同社は再生可能エネルギーを使った水素の製造から販売、水素ステーション運営を手掛け、さらには2018年3月には水素利用促進の一環としてFCEVのカーシェアリングをスタートさせる。オンタリオ市にある同社の水素ステーションでは、風力発電による電力を購入し、電気分解槽による水素製造をオンサイトでを行い、供給を行っている。ここでは、水素は空気よりも軽いため、万一漏れたとしても空中に拡散するため爆発の危険が小さいという考えに基づき、水素タンクが地上にむき出しとなっている。このため、水素ステーションの建設費は180万ドル(約2億円)と、日本の半分以下である。また、セルフ式充填のため、ランニングコストも日本よりはるかに安い。また、水素の需要開拓のため、州政府機関の補助金を得て15台のFCEVを購入し、大学キャンパス内など3か所でFCEVのカーシェアリングをスタートさせる。若者に先進技術車両を体験し

てもらい、水素の魅力をアピールする狙いがあるという。

本調査により、官民一体での FCEV 普及に向けた取組が進行しており、水素社会の実現にも着実に歩を進めていることが確認できた。

【海外調査の概要】

| | 第 1 回目 | 第 2 回目 |
|-----------|--|---|
| 日 程 | 9月16日(土)～23日(土) | 1月23日(火)～27日(土) |
| 目 的 | 米国加州 ZEV 規制強化への対応、取組を調査 | 米国 ZEV 普及拡大の取組事例として、FCEV 及び関連インフラ普及の実態を調査 |
| 調査先 | 加州サンフランシスコ、サンノゼ、サクラメント | 加州ロサンゼルス、サンバーナーディーノ 他 |
| 調 査 の 様 子 |  <p>▲スーパー「Walmart」に設置された急速充電器</p> |  <p>▲電気分解槽による水素製造施設を備えた水素ステーション</p> |

(2) 国内調査の実施

国内の交通事情調査を 3 回実施した。第 1 回目は、5 月に京都府京丹後市丹後町で 2016 年に導入された「ライドシェア」を取材した。国内では法律によってライドシェアの営業は許可されていないが、公共交通が廃止された過疎地域では NPO 法人等が運営する「自家用有償旅客運送」が認められている。海外で主流となっている一般ドライバーがマイカーで提供するサービスとは異なり、NPO 法人が主体となって運行管理や安全確保を行っていることから、利用者の安心に込んでいる体制作りができています。利便性向上の取組と相まって利用者も増え続けており、地域の活性化に寄与していることが確認された。

第 2 回目は、7 月に石川県輪島市で地域内の交通（二次交通）手段として自動走行も可能な電動カートを公道で走行させる社会実験を調査した。デマンドバスや超小型モビリティといった既存の二次交通手段ではなく、電動カートを導入した背景には、市の費用負担軽減、高齢者の乗降のしやすさの確保、同乗者間のコミュニケーション機会創出等、輪島市独自の課題・狙いがある。但し、現段階の運営主体は輪島商工会議所であるため、今後の事業化並びに自動運転走行範囲の拡大に伴うインフラ整備等には、事業運営の体制作り、及び当局・自治体との更なる連携強化が不可欠である。

第 3 回目は、12 月に長野県飯綱町で行われている路線バスでの貨客混載の実証実験を調査した。公共交通手段維持のための運送事業者向け補助金の拠出削減を図りたい飯綱町、貨物輸送の代行手数料収入増に期待する長電バス、そしてドライバー不足解消の一助としたいヤマト運輸による協働のもと、10 月よりスタートした実験では、1 便純増し、その一部運行区間を貨客混載としている。便数増加により利便性向上を享受できる地域住民と前述 3 者にとって、メリットが見込まれる施策であることは理解できた。但し、当該路線バスが貨物輸送のために、本来の旅客輸送経路を外れて運行できないといった制約等があるため、非効率なルート設定を強いられている。本取組による効果の最大化には、前述のような制約の解消・緩和が求められる。

【国内調査の概要】

| | 第1回目 | 第2回目 | 第3回目 |
|-------|--|---|---|
| 日程 | 5月30日(水) | 7月14日(金) | 12月7日(木) |
| 目的 | 公共交通空白地域での移動手段として、ライドシェアを活用。地域創生に果たす役割、課題とその対応を調査 | 高齢者や観光客の移動手段確保を目的に、自動走行可能な電動カートを導入。公道走行実験に至る経緯や課題とその対応を調査 | ドライバー不足解消の一助として、規制緩和により、貨客混載が可能に。路線バスでの貨客混載導入の背景、取組状況を調査 |
| 調査先 | 京都府京丹後市 | 石川県輪島市 | 長野県飯綱町 |
| 調査の様子 |  <p>▲NPO 法人が運営するライドシェアの車両</p> |  <p>▲公道走行可能な電動カート</p> |  <p>▲貨客混載バスの内部</p> |

(3) 高校生のクルマに関する意識調査の実施

財団では、高校生の今の関心事項や価値観、クルマに対する意識を把握すべく、2013年に初めて Web でのアンケート調査を実施した。その後の動向を把握するため、2015年に引き続き、2017年10月に第3回目のアンケート調査を実施し、財団の各部会・委員会にて報告した。調査対象は、首都圏、京阪神圏、九州圏の高校生300名(各地域100名)である。

調査結果では、クルマへの関心度が他の娯楽・趣味的行動と比較し、相対的に低い傾向は変わっていない。一方で、自身の生活や置かれた環境からクルマとの関わり、必要性は認知しており、将来の所有意向も向上している。現時点ではクルマは高校生にとって身近なものではないものの、近い将来に必要な“生活ツール”として認識していると受け取ることができる。

また、モーターショーに関する認知度及び来場意向度は、前回調査から大幅に向上している。これは多くのメディアを通じて「100年に一度の大変革期」を迎えたとされる自動車業界の様々な動向(電動化、自動化等)が伝えられる中、自身の生活・仕事に関わるであろうクルマの将来の姿、変化を体感したいとの思いが反映された行動と推測される。

2) 教材作成活動

(1) 記事の作成

海外調査の結果については、調査報告書を作成し財団の調査普及部会や企画委員会・事業委員会などで報告するとともに、財団業務報告紙（『JAEF REPORT』）にて財団関係者へ概要を報告した。また、広報誌『Traffi-Cation』の掲載記事「海外交通事情報告」（2 ページもの）として記事化した。

国内調査の結果は広報誌『Traffi-Cation』の特集記事（5 ページもの）として記事化した。

(2) 副教材の作成・提供

① 新副教材『持続可能な社会づくりと自動車交通』の作成

次期学習指導要領では、主権者として社会参画する力を育てるために公民科の新科目に「公共」が創設される。当財団の情報誌『Traffi-Cation』では、自動車交通の観点から現代社会の課題に焦点をあてた特集記事を掲載してきており、同科目で取り上げていただく題材として適していることから、過去の9つの特集記事を再編集した副教材を作成した。取材に基づく実例をもとに、各テーマにて生徒が自らどう考え、行動するかについて議論する材料として活用できる点を訴求しながら、今後高等学校の公民科の先生方を中心に無償提供していく。



② 既存副教材の提供

ホームページや広報誌、JAEF 研修会、自動車教育用教材贈呈式などで、既存の『自転車の交通安全』、『クルマを通じて社会を考える』、『くらしと交通安全』、『くらしと交通』シリーズ (Vol.1～Vol.5)、『くらしと地球環境』シリーズ (Vol.1～2)、『別冊 Traffi-Cation 国内交通事例特集』シリーズ (Vol.1～4)、および『別冊 Traffi-Cation 海外交通事情報告』シリーズ (Vol.1～4) の告知・提供を行なった。

この結果、平成 29 年度は約 1,200 冊の副教材を提供することができた。

3. 研修事業

1) 財団研修活動

文部科学省及び各開催都県の教育委員会の後援並びに各高等学校教育関係団体から協賛を得て、「環境・技術」・「交通安全」を研修テーマに JAEF 研修会（高等学校の教諭を対象に財団が主催する研修会）を、東京、栃木、愛知の3都県で計4回開催した。高等学校教諭とオブザーバー合計で195名が参加し、参加者からは大変高い評価をいただくことができた。（参加者アンケートの「大変良い」と「良い」の合計の割合は98%）

なお、平成4年から開催している同研修会の累計開催回数は109回、延べ参加者は4,200名を超えた。

【平成29年度 JAEF 研修会開催実績】

| 回数 | 月日と会場 | 講演テーマ、講師および見学施設 | 参加者数 | 後援/協賛 |
|-----|--|---|------|--|
| 第1回 | 7月28日(金) 日本自動車会館 くるまプラザ会議室 (東京都港区) | 【講演】「高校生へ向けた交通安全啓発について」 ～通学時の交通事故から生徒を守るために～ (一社) 日本自動車連盟 交通環境部 事業推進課 主管 山野 陽一 氏 | 26名 | 文部科学省 全国高等学校長協会 全国工業高等学校長協会 全国総合学科高等学校校長協会 日本私立中学高等学校連合会 全国公民科・社会科教育研究会 |
| | | 【講演】「自転車活用推進法の施行で日本の未来予測」 NPO 法人 自転車活用推進研究会 理事長 小林 成基 氏 | | |
| 第2回 | 8月1日(火) 本田技研(株) ツインリンクもてぎ (栃木県芳賀郡) | 【講演】「効果的な交通安全教育手法」 アクティブセーフティトレーニングパーク インストラクター 鈴木 正司 氏 | 44名 | 文部科学省 栃木県教育委員会 全国高等学校長協会 全国工業高等学校長協会 全国総合学科高等学校校長協会 日本私立中学高等学校連合会 全国公民科・社会科教育研究会 |
| | | 【体験】テストコースでの安全運転トレーニング (安全技術体験実習) | | |
| 第3回 | 8月9日(水) トヨタ産業技術記念館 (愛知県名古屋市) | 【講演】「トヨタの最先端安全技術」 ～交通事故死傷者ゼロに向けたチャレンジ～ トヨタ自動車(株) 先進技術開発カンパニー 先進技術統括部 主査 池田 幸洋 氏 | 39名 | 文部科学省 愛知県教育委員会 全国高等学校長協会 全国工業高等学校長協会 日本私立中学高等学校連合会 全国総合学科高等学校校長協会 全国公民科・社会科教育研究会 |
| | | 【見学】トヨタ産業技術記念館見学 | | |
| 第4回 | 10月27日(金) ホテルサンルート有明 /東京ビッグサイト (東京都江東区) | 【講演】「2020年、人工知能は 車を運転するのか」 交通コメンテーター (有) NAC 代表取締役 西村 直人 氏 | 86名 | 文部科学省 東京都教育委員会 全国高等学校長協会 全国工業高等学校長協会 全国総合学科高等学校校長協会 日本私立中学高等学校連合会 全国公民科・社会科教育研究会 |
| | | 【見学】 第45回東京モーターショー見学 | | |
| 計 | | | 195名 | |

2) 講師派遣活動

県教育委員会や学校関係団体が主催する研修会、及び高等学校が生徒を対象に開催する講習会等への講師派遣活動について、例年どおり全国公募を実施した。その結果、44 都道府県で自動車技術教育・交通社会教育合わせて 345 回の講師派遣が実施され、延べ 137,826 人の先生および生徒が参加した。これは、派遣件数、受講者数共に過去最多である。

345 回の内訳は、テーマ別には自動車技術教育 25 回、交通社会教育 320 回、対象者別には教諭対象 13 回、教諭および生徒対象 332 回であった。また、学校単位の開催も 339 回を数え、主催者からの報告書の「大変良い」と「良い」の合計の割合は 91%と高評価であった。

講師は研修テーマに合わせて、関係団体・企業の専門家等を派遣しているが、本年度は 345 回中 340 回について日本自動車連盟支部、日本損害保険協会支部、自動車整備振興会、自動車販売会社といった地元講師の協力を受けた。

(講師派遣の詳細は、30～39 頁の【資料 1】をご参照方)

【平成 29 年度・講師派遣メニューと派遣件数】

| 区分 | ジャンル | 研修メニュー | | 派遣講師 (派遣団体・企業) | 派遣件数 (回) |
|-----------|-------------------|----------|-----------------------|-------------------|-------------|
| 自動車技術教育 | 自動車の整備技術 〔体験型〕 | ① | ガソリンエンジンの分解・組立 | 整備振興会 | 2 |
| | | ② | トランスミッションの分解・組立 | 整備振興会 | 0 |
| | | ③ | 電子制御エンジンの構造と点検・整備 | 整備振興会 | 0 |
| | 自動車の最新技術 〔講演型〕 | ④ | トヨタ・ハイブリッド車について | トヨタ系ディーラー | 7 |
| | | ⑤ | 日産・電気自動車について | 日産系ディーラー | 8 |
| | | ⑥ | ホンダ・ハイブリッド車について | ホンダ系ディーラー | 3 |
| | | ⑦ | マツダ・SKYACTIV エンジンについて | マツダ | 4 |
| | | ⑧ | 三菱・プラグインハイブリッド車について | 三菱自動車工業 | 1 |
| 自動車技術教育 計 | | | | | 25 |
| 交通社会教育 | 環境技術 | ⑨ | 地球温暖化防止と自動車技術 | 自動車関係団体他 | 0 |
| | 交通技術 | ⑩ | 交通技術と社会のあり方 | 自動車関係団体他 | 0 |
| | 交通安全 | ⑪ | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟 | 71 |
| | | ⑫ | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟 | 160 |
| | | ⑬ | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟 | 14 |
| | | ⑭ | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会 | 20 |
| ⑮ | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会 | 55 | | |
| 交通社会教育 計 | | | | | 320 |
| 全体 合計 | | | | | 345 |

4. 普及啓発事業

1) 普及啓発活動

(1) 広報誌『Traffi-Cation』の発行

高校教諭を対象とする普及啓発活動の一環として、広報誌『Traffi-Cation』を下表の通り3回発行し、全国の高等学校（約5,900校）や定期送付希望の先生方（平成30年3月時点で1,019名）へ提供した。

【『Traffi-Cation』発行状況】

| 番号 | 発行日 | タイトル・内容 |
|-------------|---------|--|
| No.45 夏号 | 29.7.15 | <ul style="list-style-type: none"> *特集 「自動車分野におけるシェアリングエコノミー ～ライドシェアは地方を救う一手となるか～」 *交通安全トピックス 『自転車活用推進法』の施行 ―自転車の走行環境はどう変わる― *海外交通事情報告 第45回 「フィンランドにおける世界初のオンデマンドバス『クツプラス』」 *人、クルマ、そして夢。第14回 「子供が運転するという原体験」 *日本自動車教育振興財団からのお知らせ(財団支援内容の紹介) |
| No.46 秋号 | 29.9.15 | <ul style="list-style-type: none"> *特集 「自動走行カートが結ぶ『人』と『街』 ～輪島の活性化を促す新たな公共交通～」 *交通安全トピックス 「訪日外国人ドライバーが事故にあわないために」 *海外交通事情報告 第46回 「自動運転バス スイスの古都を走る」 *人、クルマ、そして夢。第15回 「ドライバーの異変を検知して自動停車する技術」 *日本自動車教育振興財団からのお知らせ(財団支援内容の紹介) |
| No.47 春号 | 29.3.15 | <ul style="list-style-type: none"> *特集 『貨客混載』は運送事業改革の牽引“車”となるか ～長野県飯綱町にみる官民の連携～ *交通安全トピックス 「歩きスマホ（ながらスマホ）」に潜む大きな危険 *海外交通事情報告 第47回 「ライドシェアを発祥の地サンフランシスコで体験」 *人、クルマ、そして夢。第16回 「公道での実証実験が進む自律自動運転の世界」 *日本自動車教育振興財団からのお知らせ(財団支援内容の紹介) |



No.45 夏号



No.46 秋号



No.47 春号

(2) 『Traffi-Cation』の提供先

全国高等学校へのサンプル提供（春号）のほか、定期読者（3月末現在定期読者数1,019名）への提供を行った。

<定期読者>

・継続要望者 3,008部

<サンプル提供先>

・社会科系研究会参加者に対する直接配布 200部
（全国公民科・社会科教育研究会全国大会、他）

・JAEF研修会・贈呈式参加者等に対する直接配布 660部

・学校名簿に基づく広域展開（学校宛配送） 5,946部

（全国約5,900校の社会科系および生徒指導担当教諭等）

*小計 9,814部

<参考提供先>

・報道関係者(ニュースリリース配送先) 150部

・財団関係者(JAEF REPORT 配送先) 1,472部

*小計 1,622部

*合計 11,436部

2) 広域普及啓発活動

(1) マスコミ向けの「財団事業計画説明会」の開催

第6回定時評議員会における、平成28年度事業報告並びに平成29年度事業計画の承認を受けて、同会議の翌日(6月13日)日本自動車会館 くるまプラザ会議室において、恒例となった「財団事業計画説明会」を実施した。自動車・損保・教育関係専門紙誌が対象で、参加者は11名であった。

(2) 「ニュースリリース」の発行

前年度に引き続き、報道機関向けのニュースリリース『JAEF NEWS』をタイムリーに発行(年間18回)した。

【『JAEF NEWS』発行状況】

| 番 号 | 発 行 日 | タイトルと内容 |
|---------|------------|-------------------------------------|
| No. 683 | 29. 6. 13 | 平成29年度定時評議員会を開催 |
| No. 684 | 29. 6. 23 | 「平成29年度第1回 JAEF 研修会」を開催(くるまプラザ) |
| No. 685 | 29. 7. 11 | 「平成29年度第2回 JAEF 研修会」を開催(ツインリンクもてぎ) |
| No. 686 | 29. 7. 19 | 「平成29年度第3回 JAEF 研修会」を開催(トヨタ産業技術記念館) |
| No. 687 | 29. 8. 4 | 平成29年度 自動車技術教育用教材の提供校を決定 |
| No. 688 | 29. 10. 6 | 「平成28年度第4回 JAEF 研修会」を開催(ホテルサンルート有明) |
| No. 689 | 29. 10. 10 | 千葉県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 690 | 29. 10. 10 | 栃木県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 691 | 29. 10. 20 | 福井県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 692 | 29. 10. 27 | 石川県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 693 | 29. 11. 2 | 富山県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 694 | 29. 11. 2 | 山口県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 695 | 29. 11. 7 | 神奈川県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 696 | 29. 11. 9 | 東京都にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 697 | 29. 11. 14 | 広島県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 698 | 29. 11. 21 | 岡山県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 699 | 29. 11. 21 | 埼玉県にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |
| No. 700 | 29. 12. 21 | 北海道にて自動車技術教育用教材の贈呈式を開催 |

(3) 広報媒体（ホームページ、パンフレット、JAEF 支援メニュー）の充実・活用

広域普及媒体であるホームページやパンフレットにより財団活動の周知活動を行った。ホームページコンテンツをタイムリーに更新した他、財団紹介パンフレットを3年ぶりに改訂した。経年に伴う掲載内容の陳腐化を避けるべく、活動内容を簡潔に纏めるなど見直しを行った。



ホームページ トップ画面



財団パンフレット

また、先生向けの財団による支援メニューを具体的かつ手軽に告知できるようにした『JAEF 支援メニュー【平成 29 年度版】』チラシも改訂・活用し、先生方への財団活動告知に努めた。



(4) 『JAEF REPORT』の発行

関係者向けの財団事業報告紙として『JAEF REPORT』(A4判・4頁・カラー)を定期的(4・7・10・1月の年4回)に発行した。直近の財団活動実績や今後の行事予定などを、財団関係者へ分かりやすく伝える情報媒体として定着している。

また、『JAEF REPORT』をホームページでも公開し、財団活動の幅広い理解促進を図った。

【『JAEF REPORT』発行状況】

| 番号 | 発行日 | タイトル・内容 |
|--------|----------|--|
| No.233 | 29. 4. 5 | <ul style="list-style-type: none"> ★ 第13回理事会を開催、平成29年度事業計画・予算を承認 ★ 平成28年度講師派遣：件数・人数とも過去最多を更新 ★ 平成29年度講師派遣募集開始 ★ 平成29年度自動車教育用教材の公募予定 ★ 平成28年度自動車教育用教材活用結果 ★ 副教材「自転車の交通安全～自転車の車道走行が安全なわけ」を作成 |
| No.234 | 29. 7. 5 | <ul style="list-style-type: none"> ★ 理事会・評議員を開催 ★ 平成29年度事業計画説明会を開催 ★ 平成29年度 JAEF 研修会の参加者を募集 ★ 40都道府県の研修会(217件)に講師を派遣 ★ 平成29年度自動車技術教育用材提供へ87校から応募 |
| No.235 | 29.10. 5 | <ul style="list-style-type: none"> ★ 平成29年度自動車教育用教材の提供対象校・内容を決定 ★ 平成29年度第1回～第3回 JAEF 研修会を開催 ★ 31都道府県(71件)の研修会に講師を派遣 ★ 自動車技術教育を支援 |
| No.236 | 30. 1. 5 | <ul style="list-style-type: none"> ★ 新年のご挨拶 ★ 12都道県で教材贈呈式を開催 ★ 平成29年度第4回 JAEF 研修会を開催 ★ 各部会・委員にて平成29年度上期活動状況を報告 ★ 22都道府県(40件)の研修会に講師を派遣 ★ 平成29年度第1回海外交通事情調査を実施(米国：サクラメント、サンフランシスコ他) |



【IV】 支援活動

1. 自動車技術教育関連イベントへの支援

前年度に引き続き、高校生が参加する全国イベント3件及び県別イベント6件に支援を実施した。

| | イベント名称 | 開催日 | 開催地 | 主催者 | 協賛支援内容 | |
|--------|-----------------------------|--------------|-----|---------------------|--------|--------|
| | | | | | 財団 | 協議会 |
| 全国イベント | 第24回全国ソーラーラジコンカーコンテスト in 白山 | 8/3 | 石川 | 石川県 | 協賛金 | 賞状・盾授与 |
| | 第17回高校生ものづくりコンテスト全国大会 | 11/18 ~19 | 中国 | 全国工業高等学校長協会 | 協賛名義 | |
| | 2017 エコデンレース全国大会 | 11/23 | 大阪 | 全国自動車教育研究会 | 協賛金 | |
| 県別イベント | 三重県高校生フェア | 8/17 | 三重 | 三重県高等学校工業教育研究会 | 協賛金 | 協賛金 |
| | 2017 長野県高校生 交通安全CMコンテスト | 10/21 | 長野 | 長野県交通事故ゼロチャレンジ実行委員会 | 協賛金 | 協賛金 |
| | 第19回沖縄県高等学校エコデンレース大会 | 10/10 | 沖縄 | 沖縄県工業教育研究会 | 協賛金 | 協賛金 |
| | 平成29年度燃料電池車エコラン大会 | 10/8 | 静岡 | 静岡県工業高等学校長会 | 協賛名義 | 協賛名義 |
| | 第25回静岡県高校生エコラン大会 | 11/3 | 静岡 | 静岡県工業高等学校長会 | 協賛金 | 協賛金 |
| | マイコンカーラリー札幌モーターショー大会 | 1/20-21 | 北海道 | 北海道工業高等学校長会 | 協賛金 | 協賛金 |

2. 研究会及び研究大会への支援

前年度に続き、高校教諭を会員とする研究会活動を対象に、3件の支援を実施した。

| | 支援対象 | 実施日 | 支援先 | 協賛支援内容 | |
|-------|----------------|-----|------------------------------|--------|-----|
| | | | | 財団 | 協議会 |
| 研究会支援 | 「全公社研紀要」への広告掲載 | — | 全国公民科・社会科教育研究会 | 協賛広告 | |
| | 平成29年度研究会活動費 | — | 東京都高等学校公民科「倫理」「現代社会」研究会（都倫研） | 協賛金 | |
| | 「全総会報」への広告掲載 | — | 全国総合学科高等学校長協会 | 協賛広告 | |

〔V〕組織運営

1. 理事・監事・評議員の異動

所属団体での異動による一部評議員の退任及び理事・監事の任期満了に伴い、平成 29 年 6 月 12 日（月）に開催された第 6 回定時評議員会において、評議員の一部選任並びに理事・監事の選任が行われた。その結果、評議員においては、3 名の退任評議員の後任として 3 名の新評議員が一部選任された。また、理事・監事については、新たに 11 名の理事と 2 名の監事が選任された。

これらの評議員会の決定を受けて同日開催された第 15 回理事会では、代表理事並びに業務執行理事等の選定が行われ、内山田竹志氏が新たに理事長を務めていただくこととなった。

なお、第 6 回定時評議員会終了後に、所属団体における異動による退任（評議員 1 名、理事 1 名）が発生したため、決議の省略による理事会並びに評議員会を開催し、後任の評議員及び理事の一部選任が行われた。

2. 委員会・部会の効率的な運営

委員会・部会の運営にあたっては、その機能を十分に発揮できるよう心がけた。

会議の開催状況は、企画委員会 3 回、審査委員会 1 回、事業委員会 2 回、技術教育部会 4 回、調査普及部会 2 回、研修部会 2 回となっている。

3. 経理・財務の状況

関係団体からのご支援による賛助会費及び寄附金と、国債並びに仕組預金等の運用による基本財産運用益が主な収入である。平成 29 年度は、仕組預金の一部が早期償還となり、より利率の高い仕組預金に代替えできた。また、新たに 1 団体（自動車検査登録情報協会）が賛助会員として加入したことにより、当初計画を若干上回る収入を確保することができた。

一方、支出面においては、事業規模は維持・充実させつつも運営の効率化・費用管理に努め、ほぼ当初計画に沿った支出とすることができた。そのため、収支バランスは若干の黒字となった。

〔VI〕 庶務事項

1. 事務局体制

- ・平成 30 年 3 月 31 日現在の業務分担は以下のとおりである。

| 役 職 | 氏 名 | 担当業務 | 担当会議 |
|------|-------|------------------------------|---------------------------|
| 専務理事 | 上橋 義弘 | 事業統括、事務局統括 (調査研究事業) | 理事会・評議員会 企画委員会、事業委員会 |
| 常務理事 | 有賀 潔 | 調査研究事業、普及啓発事業、 経理・財務、システム | 調査普及部会 (理事会・評議員会) |
| 部 長 | 桐山 功 | 技術教育支援事業 | 審査委員会、技術教育部会 |
| 部 長 | 山本 実 | 研修事業 総務 | 研修部会 (理事会・評議員会) |
| 職 員 | 下野 尚美 | (経理、総務、研修) | (研修部会) |
| 職 員 | 佐藤江里花 | (調査、普及啓発、システム) | (企画委員会、事業委員会) (調査普及部会) |
| 職 員 | 山内しのぶ | (技術教育、総務) | (審査委員会、技術教育部会) |

※ () 内は副担当としてのアシスト業務を示す

2. 賛助会費・寄附金の状況

- ・平成 29 年度の賛助会費・寄附金は以下の通りである。

| <賛助団体名> | <金 額> |
|----------------------|-----------|
| ・(一社) 日本自動車工業会 | 35,000 千円 |
| ・(一社) 日本損害保険協会 | 2,400 千円 |
| ・(一社) 日本自動車販売協会連合会 | 4,800 千円 |
| ・(一社) 日本自動車連盟 | 1,200 千円 |
| ・(一社) 日本自動車会議所 | 600 千円 |
| ・(一社) 全国軽自動車協会連合会 | 1,200 千円 |
| ・(一社) 日本中古自動車販売協会連合会 | 600 千円 |
| ・(一社) 日本自動車整備振興会連合会 | 600 千円 |
| ・(一財) 自動車検査登録情報協会 | 600 千円 |
| 合 計 | 47,000 千円 |

| <寄附団体名> | <金 額> |
|-------------------|----------|
| ・(一社) 日本自動車機械工具協会 | 6,000 千円 |
| 合 計 | 6,000 千円 |

以 上

【資料1】平成29年度講師派遣実績

1. 自動車技術教育

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 人数 |
|----------|------|-----------------|-------|----------------------|------------------------------|-------|-------|
| 1 | 東京 | 全国自動車教育研究会 | 5/25 | 三菱 特別技術研修 | 三菱自動車工業 サービス技術サポート部 | 正木 博 | 55 |
| 2 | 福岡 | 県立八女工業高等学校 | 5/30 | 日産・電気自動車について | 日産プリンス福岡 技術支援T | 百田 士郎 | 88 |
| 3 | 埼玉 | 県立春日部工業高等学校 | 6/19 | トヨタ・ハイブリッド車について | 埼玉トヨベット サービス部 | 関 太一 | 39 |
| 4 | 長崎 | 県立島原工業高等学校 | 6/20 | トヨタ・ハイブリッド車について | 西九州トヨタ自動車(株) サービス部 技術課 | 丸尾俊一 | 85 |
| 5 | 埼玉 | 県立春日部工業高等学校 | 6/21 | トヨタ・ハイブリッド車について | 埼玉トヨベット サービス部 | 関 太一 | 38 |
| 6 | 北海道 | 富良野緑峰高等学校 | 6/30 | トヨタ・ハイブリッド車について | 旭川トヨタ自動車(株) 営業本部 サービス担当 | 谷川 陽祐 | 65 |
| 7 | 長崎 | 県立島原工業高等学校 | 7/6 | ホンダ・ハイブリッド車について | (株)ホンダ四輪販売長崎 主事 | 矢野 聖二 | 47 |
| 8 | 山形 | 県立村山産業高等学校 | 7/6 | トヨタ・ハイブリッド車について | 山形トヨベット(株) サービス部 | 梅津 正弘 | 40 |
| 9 | 宮城 | 県立古川工業高等学校 | 7/12 | 日産・電気自動車について | (株)日産サテオ宮城 サービス部 | 阿部 正喜 | 73 |
| 10 | 岡山 | 県立勝間田高等学校 | 7/14 | トヨタ・ハイブリッド車について | トヨタカローラ岡山(株) サービス部 技術グループ | 西原 基文 | 45 |
| 11 | 愛知 | 県立刈谷工業高等学校 | 7/26 | トヨタ・ハイブリッド車について | 名古屋トヨベット(株) サービス技術部 | 寺尾 隆之 | 8 |
| 12 | 茨城 | 県立江戸崎総合高等学校 | 8/23 | マツダ SKYACTIVエンジンについて | (株)マツダトレーニングセンター | 宮原 正夫 | 8 |
| 13 | 長崎 | 県立島原工業高等学校 | 9/4 | 日産・電気自動車について | 日産プリンス長崎販売(株) 営業本部 サービス担当 | 道下 靖憲 | 90 |
| 14 | 茨城 | 県立江戸崎総合高等学校 | 9/11 | 日産・電気自動車について | 茨城日産自動車(株) サービス部 | 木村 係長 | 40 |
| 15 | 広島 | 広島市立広島工業高等学校 | 10/27 | マツダ SKYACTIVエンジンについて | (株)マツダトレーニングセンター | 宮原 正夫 | 80 |
| 16 | 茨城 | 県立江戸崎総合高等学校 | 11/6 | ホンダ・ハイブリッド車について | (株)ホンダカーズ茨城 本社サービス課 | 小松崎 裕 | 40 |
| 17 | 奈良 | 県立奈良朱雀高等学校 | 11/13 | 日産・電気自動車について | 近畿日産(株) アフターセールス部 | 川畑 利彦 | 66 |
| 18 | 兵庫 | 武庫荘総合高等学校 | 11/20 | 日産・電気自動車について | 近畿日産(株) アフターセールス部 | 川畑 利彦 | 40 |
| 19 | 栃木 | 県立宇都宮工業高等学校・定時制 | 11/22 | 日産・電気自動車について | 栃木日産自動車販売(株) アフターセールスグループ | 星 章夫 | 130 |
| 20 | 愛知 | 県立起工業高等学校 | 12/14 | マツダ SKYACTIVエンジンについて | (株)マツダトレーニングセンター | 宮原 正夫 | 35 |
| 21 | 北海道 | 札幌琴似工業高等学校 | 12/21 | 日産・電気自動車について | 札幌日産自動車(株) 教育技術指導チーム | 小澤 猛 | 79 |
| 22 | 兵庫 | 県立洲本実業高等学校 | 1/12 | ホンダ・ハイブリッド車について | Honda Cars兵庫 サービス部サービス課 | 村上 宗広 | 37 |
| 23 | 富山 | 県立滑川高等学校 | 2/6 | ガソリンエンジンの分解組立 | 富山県自動車整備振興会 教育課長 | 才記 崇 | 3 |
| 24 | 東京 | 都立墨田工業高等学校 | 2/8 | マツダ SKYACTIVエンジンについて | (株)マツダトレーニングセンター | 宮原 正夫 | 70 |
| 25 | 北海道 | 札幌琴似工業高等学校 | 2/27 | ガソリンエンジンの分解組立 | 札幌地方自動車整備振興会 相談教育部長 | 三野 雅章 | 5 |
| 自動車技術教育計 | | | | | | | 1,306 |

2. 交通社会教育

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 参加人数 |
|-----|------|-------------------|------|--------------------|----------------|--------|-------|
| 1 | 富山 | 富山高等専門学校 | 4/7 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・富山支部 | 林 宏二 | 190 |
| 2 | 神奈川 | 湘南工科大学附属高等学校 | 4/7 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・神奈川支部 | 奥田 恭司 | 550 |
| 3 | 東京 | 成城学園中学校高等学校 | 4/8 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 原澤 康嗣 | 30 |
| 4 | 東京 | 都立府中高等学校 | 4/10 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 高木 孝 | 290 |
| 5 | 石川 | 県立金沢二水高等学校 | 4/11 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北陸支部 | 大平 敏 | 400 |
| 6 | 神奈川 | 麻布大学付属高等学校 | 4/11 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 横尾 修一 | 337 |
| 7 | 青森 | 県立青森中央高等学校 | 4/11 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・東北支部 | 菅野 福雄 | 630 |
| 8 | 静岡 | 県立静岡西高等学校 | 4/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・静岡支部 | 永谷 和俊 | 240 |
| 9 | 愛知 | 県立稲沢高等学校 | 4/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 180 |
| 10 | 広島 | 市立安佐北高等学校広島中等教育学校 | 4/11 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・中国支部 | 清水 英男 | 629 |
| 11 | 茨城 | 県立取手松陽高等学校 | 4/12 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 田中 康夫 | 693 |
| 12 | 埼玉 | 西武台高等学校 | 4/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・埼玉支部 | 本木 昌造 | 1,678 |
| 13 | 山形 | 県立谷地高等学校 | 4/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山形支部 | 柏倉 保 | 350 |
| 14 | 大阪 | 初芝立命館高等学校 | 4/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・大阪支部 | 大野 芳久 | 395 |
| 15 | 東京 | 都立荒川商業高等学校 | 4/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 高木 孝 | 227 |
| 16 | 埼玉 | 春日部共栄高等学校 | 4/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山梨支部 | 小林 宗博 | 515 |
| 17 | 北海道 | 深川西高等学校 | 4/13 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・北海道支部 | 荒川 昌一 | 406 |
| 18 | 東京 | 都立片倉高等学校 | 4/13 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 高木 孝 | 320 |
| 19 | 広島 | 県立安芸南高等学校 | 4/13 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・広島支部 | 清水 英男 | 631 |
| 20 | 福島 | 県立石川高等学校 | 4/13 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 75 |
| 21 | 新潟 | 県立高田南城高等学校 | 4/13 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・新潟支部 | 梨本 信栄 | 142 |
| 22 | 東京 | 都立江東特別支援学校 | 4/13 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 善養寺 雅人 | 40 |
| 23 | 千葉 | 県立印旛明誠高等学校 | 4/13 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 永山 栄司 | 516 |
| 24 | 東京 | かえつ有明中・高等学校 | 4/14 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 鈴木 大貴 | 200 |
| 25 | 兵庫 | 県立阪神昆陽高等学校 | 4/14 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・兵庫支部 | 山副 隆司 | 132 |
| 26 | 兵庫 | 県立阪神昆陽高等学校 | 4/14 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・兵庫支部 | 山副 隆司 | 59 |
| 27 | 長崎 | 長崎日本大学学園中学校高等学校 | 4/15 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・長崎支部 | 小林 輝彦 | 1,524 |
| 28 | 岐阜 | 県立大垣北高等学校 | 4/17 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・岐阜支部 | 大橋 義典 | 417 |
| 29 | 静岡 | 藤枝順心高等学校 | 4/17 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・静岡支部 | 望月 滋 | 203 |
| 30 | 大阪 | 市立第二工芸高等学校 | 4/17 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 二階堂 公雄 | 107 |
| 31 | 愛知 | 県立幸田高等学校 | 4/17 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 705 |
| 32 | 滋賀 | 滋賀学園高等学校 | 4/18 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・滋賀支部 | 生田 真 | 202 |
| 33 | 大阪 | 大阪夕陽丘学園高等学校 | 4/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・大阪支部 | 川部 隆夫 | 80 |
| 34 | 北海道 | 釧路高等学校 | 4/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・旭川支部 | 後藤 博行 | 97 |
| 35 | 東京 | 都立足立新田高等学校 | 4/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 園部 拓海 | 280 |
| 36 | 沖縄 | 西崎特別支援学校 | 4/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・沖縄支部 | 新里 稔 | 68 |

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 参加人数 |
|-----|------|----------------------|------|--------------------|----------------|--------|-------|
| 37 | 北海道 | 下川商業高等学校 | 4/19 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・旭川支部 | 後藤 博行 | 100 |
| 38 | 宮崎 | 県立高城高等学校 | 4/20 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・宮崎支部 | 竹内 真一 | 360 |
| 39 | 長野 | 中野西高等学校 | 4/20 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・長野支部 | 三浦 宏幸 | 476 |
| 40 | 岐阜 | 県立多治見高等学校 | 4/20 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岐阜支部 | 大橋 義典 | 730 |
| 41 | 岩手 | 県立釜石祥雲支援学校高等部 | 4/20 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 日戸 一樹 | 33 |
| 42 | 静岡 | 県立榛原高等学校 | 4/20 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・静岡支部 | 永田 泰裕 | 232 |
| 43 | 岩手 | 県立宮古工業高等学校 | 4/20 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 日戸 一樹 | 224 |
| 44 | 青森 | 県立野辺地高等学校 | 4/20 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・東北支部 | 菅野 福雄 | 302 |
| 45 | 鹿児島 | 県立鹿児島高等特別支援学校 | 4/20 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・鹿児島支部 | 白濱 純洋 | 122 |
| 46 | 群馬 | 県立下仁田高等学校 | 4/21 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北関東支部 | 森田 啓資 | 154 |
| 47 | 愛知 | 県立日進高等学校 | 4/21 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 341 |
| 48 | 岩手 | 盛岡白百合学園中・高等学校 | 4/21 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 青木 順哉 | 540 |
| 49 | 青森 | 青森明の星中学高等学校 | 4/21 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・青森支部 | 中園 浩二 | 630 |
| 50 | 秋田 | 県立大曲農業高等学校太田分校 | 4/21 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・秋田支部 | 横岡 彰 | 65 |
| 51 | 福井 | 県立美方高等学校 | 4/21 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福井支部 | 伊藤 鉄平 | 158 |
| 52 | 福岡 | 県立大川樟風高等学校 | 4/24 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 前川 憲司 | 400 |
| 53 | 北海道 | 滝上高等学校 | 4/24 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・北海道支部 | 佐々木 純 | 40 |
| 54 | 兵庫 | 県立多可高等学校 | 4/24 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・兵庫支部 | 山副 隆司 | 345 |
| 55 | 岩手 | 県立盛岡峰南高等支援学校 | 4/24 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 青木 順哉 | 140 |
| 56 | 青森 | 県立鱒ヶ沢高等学校 | 4/24 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・青森支部 | 中園 浩二 | 117 |
| 57 | 秋田 | 県立栗田支援学校 | 4/25 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・秋田支部 | 横岡 彰 | 73 |
| 58 | 群馬 | 県立前橋商業高等学校 | 4/25 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・群馬支部 | 星野 賢次 | 959 |
| 59 | 山形 | 県立鶴岡北高等学校 | 4/25 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・山形支部 | 渡辺 定則 | 26 |
| 60 | 北海道 | 札幌東豊高等学校 | 4/25 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 山本 洋平 | 928 |
| 61 | 富山 | 県立高岡聴覚総合支援学校 | 4/25 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北陸支部 | 横田 龍夫 | 27 |
| 62 | 静岡 | 県立島田高等学校 | 4/26 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・静岡支部 | 永谷 和俊 | 619 |
| 63 | 北海道 | 月形高等学校 | 4/26 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 山本 洋平 | 110 |
| 64 | 兵庫 | 育英高等学校 | 4/26 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 鐘ヶ江 修 | 318 |
| 65 | 岩手 | 県立盛岡第三高等学校 | 4/26 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 青木 順哉 | 850 |
| 66 | 青森 | 県立むつ工業高等学校 | 4/26 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・青森支部 | 中園 浩二 | 435 |
| 67 | 大阪 | 大阪緑涼高等学校(現大阪女子短期大学高) | 4/26 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 二階堂 公雄 | 135 |
| 68 | 長野 | 東海大学付属諏訪高等学校 | 4/27 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・長野支部 | 金子 公一 | 887 |
| 69 | 群馬 | 県立伊勢崎高等学校 | 4/27 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北関東支部 | 三柴 啓一 | 950 |
| 70 | 愛知 | 名古屋市立名東高等学校 | 4/27 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・中部支部 | 山田 高弘 | 1,130 |
| 71 | 北海道 | 長万部高等学校 | 4/27 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 中者 善元 | 86 |
| 72 | 愛媛 | 県立みなら特別支援学校松山城北分校 | 4/28 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 権名津 博 | 74 |

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 参加人数 |
|-----|------|-------------------|------|--------------------|----------------|--------|-------|
| 73 | 長野 | 駒ヶ根工業高等学校 | 4/28 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・長野支部 | 金子 公一 | 347 |
| 74 | 大阪 | 府立泉尾高等学校 | 4/28 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 鐘ヶ江 修 | 200 |
| 75 | 福島 | 県立会津学鳳高等学校 | 4/28 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 713 |
| 76 | 群馬 | 県立桐生南高等学校 | 4/28 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・群馬支部 | 星野 賢次 | 508 |
| 77 | 北海道 | 余市紅志高等学校 | 4/28 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北海道支部 | 荒川 昌一 | 117 |
| 78 | 香川 | 県立豊学校 | 4/28 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・香川支部 | 岩木 一晃 | 43 |
| 79 | 福島 | 県立福島中央高等学校 | 5/1 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 80 |
| 80 | 東京 | 都立福生高等学校 | 5/1 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 小林 勝 | 826 |
| 81 | 福島 | 県立長沼高等学校 | 5/1 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 176 |
| 82 | 東京 | 都立多摩科学技術高等学校 | 5/1 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 高木 孝 | 632 |
| 83 | 東京 | 都立五日市高等学校 | 5/1 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 高木 孝 | 411 |
| 84 | 北海道 | 名寄高等学校 | 5/1 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 後藤 博行 | 397 |
| 85 | 東京 | 都立第四商業高等学校 | 5/1 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 善養寺 雅人 | 600 |
| 86 | 東京 | 都立篠崎高等学校 | 5/1 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 梶原 太 | 278 |
| 87 | 東京 | 都立篠崎高等学校 | 5/1 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 吉田 徹 | 278 |
| 88 | 東京 | 都立篠崎高等学校 | 5/1 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 金子 力生 | 278 |
| 89 | 埼玉 | 県立久喜北陽高等学校 | 5/1 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・北関東支部 | 河野 和亘 | 1,018 |
| 90 | 長野 | 篠ノ井高等学校 | 5/2 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・長野支部 | 金子 公一 | 740 |
| 91 | 北海道 | 札幌東陵高等学校 | 5/2 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 山本 洋平 | 943 |
| 92 | 静岡 | 県立静岡北特別支援学校 | 5/2 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・中部支部 | 村上 昇 | 66 |
| 93 | 兵庫 | 県立尼崎西高等学校 | 5/2 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・兵庫支部 | 山副 隆司 | 700 |
| 94 | 千葉 | わせがく高等学校勝田台学習センター | 5/8 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 石川 清昭 | 45 |
| 95 | 静岡 | 県立静岡西高等学校 | 5/8 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・静岡支部 | 永谷 和俊 | 208 |
| 96 | 愛知 | 県立春日井南高等学校 | 5/8 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 1,076 |
| 97 | 北海道 | 北見工業高等学校 | 5/8 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 佐々木 純 | 357 |
| 98 | 東京 | 都立江北高等学校 | 5/8 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 吉田 徹 | 335 |
| 99 | 大阪 | 大阪学芸高等学校 | 5/9 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・大阪支部 | 大野 芳久 | 660 |
| 100 | 福岡 | 県立北九州高等学校 | 5/9 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 前川 憲司 | 634 |
| 101 | 茨城 | 県立鹿島高等学校 | 5/10 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・茨城支部 | 谷 宗一郎 | 889 |
| 102 | 福島 | 県立修明高等学校鮫川校 | 5/10 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・東北支部 | 平島 正 | 53 |
| 103 | 福島 | 県立川俣高等学校 | 5/10 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 160 |
| 104 | 香川 | 県立高松商業高等学校 | 5/10 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・香川支部 | 岩木 一晃 | 942 |
| 105 | 兵庫 | 尼崎市立琴ノ浦高等学校 | 5/10 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・兵庫支部 | 山副 隆司 | 329 |
| 106 | 愛知 | 県立鶴城丘高等学校 | 5/10 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 780 |
| 107 | 岩手 | 県立水沢工業高等学校 | 5/10 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 星 吉夫 | 472 |
| 108 | 岡山 | 県高梁日新高等学校 | 5/10 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・中国支部 | 清水 英男 | 194 |

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 参加人数 |
|-----|------|---------------------|------|--------------------|----------------|--------|-------|
| 109 | 京都 | 京都美山高等学校 | 5/10 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・京都支部 | 矢野 義孝 | 53 |
| 110 | 京都 | 府立鴨沂高等学校 | 5/11 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 山本 武弘 | 240 |
| 111 | 福島 | 県立新地高等学校 | 5/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 64 |
| 112 | 愛知 | 県立瀬戸高等学校 | 5/11 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 294 |
| 113 | 北海道 | 今金高等養護学校 | 5/11 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・函館支部 | 中者 善元 | 111 |
| 114 | 福岡 | 県立福岡工業高等学校 | 5/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 庄島 恭博 | 1,071 |
| 115 | 大阪 | 府立藤井寺高等学校 | 5/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・大阪支部 | 山田 弘美 | 330 |
| 116 | 長野 | 県佐久平総合技術高等学校臼田キャンパス | 5/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・長野支部 | 金子 公一 | 236 |
| 117 | 長野 | 県佐久平総合技術高等学校浅間キャンパス | 5/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・長野支部 | 金子 公一 | 574 |
| 118 | 大阪 | 府立みどり清朋高等学校 | 5/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・大阪支部 | 小山 真 | 280 |
| 119 | 岐阜 | 県立各務原西高等学校 | 5/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岐阜支部 | 大橋 義典 | 950 |
| 120 | 宮城 | 県柴田農林高等学校川崎校 | 5/11 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・宮城支部 | 渋谷 輝明 | 81 |
| 121 | 岐阜 | 県立東濃高等学校 | 5/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岐阜支部 | 大橋 義典 | 324 |
| 122 | 栃木 | 県立石橋高等学校 | 5/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・栃木支部 | 田村 鋭夫 | 770 |
| 123 | 宮城 | 県名取北高等学校 | 5/12 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・東北支部 | 山崎 清美 | 870 |
| 124 | 山梨 | 県立甲府西高等学校 | 5/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山梨支部 | 丹澤 英之 | 750 |
| 125 | 静岡 | 県立静岡高等学校 | 5/15 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・静岡支部 | 永谷 和俊 | 958 |
| 126 | 岐阜 | 県立岐阜城北高等学校 | 5/16 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岐阜支部 | 大橋 義典 | 776 |
| 127 | 福島 | 県立只見高等学校 | 5/17 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 135 |
| 128 | 山形 | 県立酒田西高等学校定時制 | 5/17 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・山形支部 | 渡辺 正仁 | 40 |
| 129 | 大阪 | 府立阪南高等学校 | 5/18 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 二階堂 公雄 | 280 |
| 130 | 長崎 | 県立鶴南特別支援学校五島分校 | 5/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・長崎支部 | 小林 輝彦 | 27 |
| 131 | 広島 | 県立呉特別支援学校江能分級 | 5/18 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・広島支部 | 川口 浩 | 35 |
| 132 | 新潟 | 県立長岡農業高等学校 | 5/19 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・北関東支部 | 森田 啓資 | 501 |
| 133 | 北海道 | 千歳北陽高等学校 | 5/19 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 山沢 孝雄 | 603 |
| 134 | 神奈川 | 県立瀬谷西高校 | 5/19 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・神奈川支部 | 奥田 恭司 | 734 |
| 135 | 茨城 | 県立鬼怒商業高等学校 | 5/19 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・茨城支部 | 村上 重隆 | 200 |
| 136 | 山形 | 県立鶴岡中央高等学校 | 5/19 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・山形支部 | 渡辺 定則 | 55 |
| 137 | 山形 | 県立新庄神室産業高等学校 | 5/19 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・山形支部 | 渡辺 定則 | 132 |
| 138 | 北海道 | 静内高等学校 | 5/22 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 山沢 孝雄 | 545 |
| 139 | 広島 | 並木学院福山高等学校 | 5/22 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・広島支部 | 田中 浩司 | 58 |
| 140 | 福岡 | 県立水産高等学校 | 5/22 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・福岡支部 | 栗山 智美 | 482 |
| 141 | 宮城 | 県気仙沼西高等学校 | 5/22 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・東北支部 | 平島 正 | 266 |
| 142 | 埼玉 | 叡明高等学校 | 5/22 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・埼玉支部 | 本木 昌造 | 1,190 |
| 143 | 岩手 | 県立盛岡北高等学校 | 5/23 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 青木 順哉 | 734 |
| 144 | 愛知 | 県立半田農業高等学校 | 5/23 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 608 |

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 参加人数 |
|-----|------|---------------|------|--------------------|----------------|--------|-------|
| 145 | 福岡 | 大牟田高等学校 | 5/23 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 830 |
| 146 | 愛媛 | 松山東雲高等学校 | 5/23 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛媛支部 | 権名津 博 | 434 |
| 147 | 秋田 | 県立角館高等学校 | 5/24 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・秋田支部 | 泉 寿和 | 643 |
| 148 | 秋田 | 県立大館鳳鳴高等学校 | 5/24 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・秋田支部 | 横岡 彰 | 663 |
| 149 | 福島 | 県立いわき総合高校 | 5/25 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 210 |
| 150 | 東京 | 東京都立新島高等学校 | 5/25 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 梶原 太 | 41 |
| 151 | 東京 | 都立八王子北高等学校 | 5/25 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 吉田 徹 | 640 |
| 152 | 埼玉 | 県立三郷高等学校 | 5/25 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・埼玉支部 | 小林 宗博 | 238 |
| 153 | 長崎 | 県立桜が丘特別支援学校 | 5/26 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・長崎支部 | 小林 輝彦 | 53 |
| 154 | 熊本 | 県立人吉高等学校 | 5/26 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 814 |
| 155 | 神奈川 | 日本大学藤沢中学校高等学校 | 5/27 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・神奈川支部 | 奥田 恭司 | 600 |
| 156 | 愛知 | 県立佐織工業高等学校 | 5/29 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・中部支部 | 村上 昇 | 585 |
| 157 | 茨城 | 県立荃崎高等学校 | 5/29 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・茨城支部 | 谷 宗一郎 | 166 |
| 158 | 熊本 | 県立八代東高等学校 | 5/29 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 418 |
| 159 | 岐阜 | 県立中濃特別支援学校分教室 | 5/30 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岐阜支部 | 大橋 義典 | 63 |
| 160 | 群馬 | 県立沼田高等学校 | 5/30 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・群馬支部 | 星野 賢次 | 469 |
| 161 | 福岡 | 県公立古賀竟成館高等学校 | 5/30 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 前川 憲司 | 711 |
| 162 | 秋田 | 県立横手城南高等学校 | 5/30 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・秋田支部 | 横岡 彰 | 547 |
| 163 | 広島 | 県立広島商業高等学校 | 5/31 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・広島支部 | 近藤 弘嗣 | 945 |
| 164 | 福島 | 県立福島商業高等学校 | 5/31 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 240 |
| 165 | 福井 | 県立勝山高等学校 | 5/31 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北陸支部 | 田内 幸雄 | 114 |
| 166 | 福岡 | 県立浮羽工業高等学校 | 5/31 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 庄島 恭博 | 531 |
| 167 | 埼玉 | 武南高等学校 | 5/31 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北関東支部 | 三柴 啓一 | 455 |
| 168 | 岐阜 | 県立大垣養老高等学校 | 5/31 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岐阜支部 | 大橋 義典 | 770 |
| 169 | 福島 | 県立郡山支援学校 | 6/1 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 26 |
| 170 | 千葉 | 県立関宿高等学校 | 6/1 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 永山 栄司 | 280 |
| 171 | 千葉 | 県立市川南高等学校 | 6/2 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 中村 仁義 | 1,057 |
| 172 | 徳島 | 県立徳島聴覚支援学校 | 6/2 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・徳島支部 | 富士本 宏市 | 13 |
| 173 | 大阪 | 箕面学園高等学校 | 6/6 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・大阪支部 | 大野 芳久 | 542 |
| 174 | 岐阜 | 県立本巣松陽高等学校 | 6/8 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・岐阜支部 | 大橋 義典 | 761 |
| 175 | 福島 | 県立安達東高等学校 | 6/9 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 236 |
| 176 | 埼玉 | 叡明高等学校 | 6/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・埼玉支部 | 本木 昌造 | 662 |
| 177 | 千葉 | 県立長生高等学校 | 6/12 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 石井 清昭 | 959 |
| 178 | 群馬 | 富岡実業高等学校 | 6/13 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・群馬支部 | 星野 賢次 | 352 |
| 179 | 茨城 | 県立明野高等学校 | 6/14 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・茨城支部 | 谷 宗一郎 | 97 |
| 180 | 秋田 | 秋田市立御所野学院高等学校 | 6/14 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・秋田支部 | 横岡 彰 | 144 |

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 参加人数 |
|-----|------|----------------|------|--------------------|----------------|--------|-------|
| 181 | 岩手 | 県立種市高等学校 | 6/14 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 青木 順哉 | 238 |
| 182 | 愛知 | 県立一宮南高等学校 | 6/14 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 750 |
| 183 | 島根 | 県立松江養護学校乃木校舎 | 6/14 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・島根支部 | 安井 俊久 | 23 |
| 184 | 熊本 | 県立熊本豊学校 | 6/14 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 70 |
| 185 | 東京 | 都立板橋特別支援学校 | 6/14 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 金子 力生 | 34 |
| 186 | 山形 | 県立山形養護学校 | 6/14 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山形支部 | 柏倉 保 | 20 |
| 187 | 愛知 | 県立足助高等学校 | 6/15 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 255 |
| 188 | 山形 | 県教育委員会 | 6/15 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山形支部 | 柏倉 保 | 59 |
| 189 | 青森 | 県立青森西高等学校 | 6/15 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・青森支部 | 中園 浩二 | 763 |
| 190 | 大阪 | 府立山本高等学校 | 6/15 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・大阪支部 | 大野 芳久 | 280 |
| 191 | 佐賀 | 佐賀清和高等学校 | 6/19 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・佐賀支部 | 山口 徹 | 1,315 |
| 192 | 福岡 | 県立嘉穂東高等学校定時制課程 | 6/21 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 佐藤 勇夫 | 47 |
| 193 | 千葉 | 県立船橋啓明高等学校 | 6/21 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 永山 栄司 | 1,007 |
| 194 | 福島 | 県立湖南高等学校 | 6/22 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・東北支部 | 山崎 清美 | 131 |
| 195 | 愛知 | 県立犬山南高等学校 | 6/22 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 730 |
| 196 | 神奈川 | 県立山北高等学校 | 6/22 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・神奈川支部 | 奥田 恭司 | 590 |
| 197 | 群馬 | 県立長野原高等学校 | 6/23 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・群馬支部 | 清水 真佐樹 | 131 |
| 198 | 京都 | 府立西舞鶴高等学校通信制課 | 6/24 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 山本 武弘 | 20 |
| 199 | 佐賀 | 県立太良高等学校 | 6/26 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・九州支部 | 古西 朱美 | 180 |
| 200 | 静岡 | 県立静岡西高等学校 | 6/26 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・中部支部 | 山田 高弘 | 224 |
| 201 | 島根 | 県立松江養護学校乃木校舎 | 6/28 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・中国支部 | 深澤 政博 | 23 |
| 202 | 秋田 | 県立矢島高等学校 | 6/28 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・秋田支部 | 横岡 彰 | 147 |
| 203 | 北海道 | 小樽桜陽高等学校 | 6/28 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北海道支部 | 荒川 昌一 | 729 |
| 204 | 佐賀 | 県立牛津高等学校 | 6/28 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・佐賀支部 | 山口 徹 | 483 |
| 205 | 埼玉 | 正智深谷高等学校 | 6/28 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・埼玉支部 | 本木 昌造 | 1,239 |
| 206 | 宮城 | 県立古川工業高等学校 | 6/28 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・宮城支部 | 渋谷 輝明 | 713 |
| 207 | 愛知 | 県立武豊高等学校 | 6/29 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 700 |
| 208 | 埼玉 | 県立深谷商業高等学校 | 6/29 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北関東支部 | 河野 和亘 | 890 |
| 209 | 沖縄 | 県立首里高等学校 | 6/29 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・九州支部 | 松代 貴志 | 1,200 |
| 210 | 福井 | 県立坂井高等学校 | 6/29 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福井支部 | 伊藤 鉄平 | 808 |
| 211 | 兵庫 | 県立錦城高等学校 | 6/30 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・兵庫支部 | 山副 隆司 | 204 |
| 212 | 沖縄 | 県立美来工科高等学校 | 7/4 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・沖縄支部 | 新里 稔 | 904 |
| 213 | 北海道 | 岩見沢東高校定時制 | 7/4 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 山本 洋平 | 23 |
| 214 | 福岡 | 県立筑後特別支援学校 | 7/5 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 前川 憲司 | 200 |
| 215 | 栃木 | 青藍泰斗高等学校 | 7/5 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・栃木支部 | 田村 鋭夫 | 614 |
| 216 | 茨城 | 県立潮来高等学校 | 7/6 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・茨城支部 | 谷 宗一郎 | 490 |

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 参加人数 |
|-----|------|----------------|------|--------------------|----------------|--------|-------|
| 217 | 福岡 | 県立筑豊高等学校 | 7/6 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 佐藤 勇夫 | 438 |
| 218 | 東京 | 都立葛飾南高等学校 | 7/7 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 金子 力生 | 850 |
| 219 | 熊本 | 県立甲佐高等学校 | 7/7 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 150 |
| 220 | 沖縄 | 県立泊高等学校 | 7/7 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・沖縄支部 | 新里 稔 | 200 |
| 221 | 千葉 | 日本大学習志野高等学校 | 7/8 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 永山 栄司 | 409 |
| 222 | 福岡 | 久留米市立久留米商業高等学校 | 7/10 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・九州支部 | 山室 隆弘 | 716 |
| 223 | 佐賀 | 県立神埼高等学校 | 7/10 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・佐賀支部 | 山口 徹 | 450 |
| 224 | 大阪 | 府立岸和田高等学校 | 7/11 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 山本 武弘 | 376 |
| 225 | 沖縄 | 県立辺土名高等学校 | 7/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・沖縄支部 | 新里 稔 | 141 |
| 226 | 宮崎 | 県立小林秀峰高等学校 | 7/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・宮崎支部 | 永松 純一 | 635 |
| 227 | 千葉 | 流通経済大学付属柏高等学校 | 7/12 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 田中 康夫 | 1,150 |
| 228 | 愛知 | 県立蒲郡東高等学校 | 7/13 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・中部支部 | 村上 昇 | 690 |
| 229 | 埼玉 | 県立草加高等学校 | 7/13 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・埼玉支部 | 出原 正洋 | 1,166 |
| 230 | 東京 | 都立忍岡高等学校 | 7/14 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 梶原 太 | 473 |
| 231 | 千葉 | 県立佐倉東高等学校 | 7/14 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山梨支部 | 永山 栄司 | 705 |
| 232 | 神奈川 | 緑ヶ丘女子中学校高等学校 | 7/14 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 横尾 修一 | 86 |
| 233 | 東京 | 都立石神井高等学校 | 7/14 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 高木 孝 | 316 |
| 234 | 東京 | 立川女子高等学校 | 7/15 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 高木 孝 | 343 |
| 235 | 高知 | 県立大方高等学校通信制 | 7/16 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・四国支部 | 斉藤 利幸 | 24 |
| 236 | 兵庫 | 県立太子高等学校 | 7/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・兵庫支部 | 山副 隆司 | 750 |
| 237 | 埼玉 | 山村国際高等学校 | 7/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・埼玉支部 | 小林 宗博 | 836 |
| 238 | 鹿児島 | 県立山川高等学校 | 7/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・鹿児島支部 | 白濱 純洋 | 105 |
| 239 | 熊本 | 県立第一高等学校 | 7/18 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 1,091 |
| 240 | 滋賀 | 県立瀬田工業高等学校定時制 | 7/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・滋賀支部 | 生田 真 | 65 |
| 241 | 埼玉 | 川越市立川越高等学校 | 7/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・埼玉支部 | 出原 正洋 | 900 |
| 242 | 徳島 | 県立富岡東高等学校羽ノ浦校 | 7/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・徳島支部 | 富士本 宏市 | 125 |
| 243 | 千葉 | 県立津田沼高等学校 | 7/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 石井 清昭 | 1,174 |
| 244 | 福岡 | 県立八女工業高等学校 | 7/19 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・福岡支部 | 山室 隆弘 | 787 |
| 245 | 山梨 | 県立富士河口湖高等学校 | 7/19 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・山梨支部 | 梶原 太 | 623 |
| 246 | 東京 | 都立神津高等学校 | 7/19 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 新井 友也 | 30 |
| 247 | 大阪 | 金光大阪中学校・高等学校 | 7/20 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 二階堂 公雄 | 1,130 |
| 248 | 熊本 | 玉名女子高等学校 | 7/20 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・九州支部 | 前野 哲郎 | 560 |
| 249 | 熊本 | 県立松橋西支援学校 | 7/21 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 70 |
| 250 | 沖縄 | 県立宜野湾高等学校 | 7/21 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・沖縄支部 | 山本 雄一郎 | 700 |
| 251 | 北海道 | 苫小牧工業高校定時制 | 7/24 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 山本 洋平 | 110 |
| 252 | 新潟 | 県立五泉高等学校 | 7/24 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北関東支部 | 河野 和亘 | 760 |

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 参加人数 |
|-----|------|------------------|-------|--------------------|----------------|--------|-------|
| 253 | 熊本 | 県立天草支援学校 | 7/25 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 田中 至道 | 45 |
| 254 | 北海道 | 静内農業高等学校 | 8/16 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・札幌支部 | 山本 洋平 | 160 |
| 255 | 新潟 | 県立新潟江南高等学校 | 8/29 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・新潟支部 | 梨本 信栄 | 1,000 |
| 256 | 鳥取 | 県立倉吉養護学校 | 8/29 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・中国支部 | 清水 英男 | 33 |
| 257 | 愛媛 | 県立松山聾学校 | 8/29 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・愛媛支部 | 権名津 博 | 80 |
| 258 | 岐阜 | 県立土岐商業高等学校 | 8/30 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 宮崎 富行 | 622 |
| 259 | 福島 | 県立いわき翠の杜高等学校 | 9/1 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 10 |
| 260 | 熊本 | 県立八代農業高等学校 | 9/7 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 280 |
| 261 | 岩手 | 県立大船渡高等学校定時制 | 9/7 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 星 吉夫 | 9 |
| 262 | 岩手 | 県立岩泉高等学校 | 9/11 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 日戸 一樹 | 21 |
| 263 | 福島 | 白河第二高等学校 | 9/12 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・福島支部 | 富澤 亮人 | 52 |
| 264 | 福岡 | 県立嘉穂総合高等学校 | 9/13 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 前川 憲司 | 453 |
| 265 | 富山 | 県立富山総合支援学校 | 9/15 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・富山支部 | 佐野 寛 | 57 |
| 266 | 宮城 | 県立山形高等学校 | 9/15 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・宮城支部 | 渋谷 輝明 | 160 |
| 267 | 茨城 | 県立鉾田農業高等学校 | 9/19 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・茨城支部 | 谷 宗一郎 | 80 |
| 268 | 長崎 | 県立大村城南高等学校 | 9/19 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・長崎支部 | 小林 輝彦 | 503 |
| 269 | 山梨 | 県立日川高等学校 | 9/20 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・山梨支部 | 丹澤 英之 | 740 |
| 270 | 福岡 | 県立早良高等学校 | 9/21 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 大坪 航平 | 428 |
| 271 | 福岡 | 県立直方高等学校 | 9/21 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 庄島 恭博 | 620 |
| 272 | 愛媛 | 松山聖陵高等学校 | 9/22 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛媛支部 | 権名津 博 | 675 |
| 273 | 熊本 | 県立人吉高等学校五木分校 | 9/28 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 30 |
| 274 | 岩手 | 県立軽米高等学校 | 9/28 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岩手支部 | 青木 順哉 | 161 |
| 275 | 大阪 | 府立箕面東高等学校 | 10/2 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・大阪支部 | 廣瀬 翔 | 580 |
| 276 | 福岡 | 県立玄洋高等学校 | 10/4 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 前川 憲司 | 900 |
| 277 | 岡山 | 岡山市立岡山後楽館高等学校中学校 | 10/4 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・岡山支部 | 建部 拓 | 692 |
| 278 | 福岡 | 県立北九州高等学校 | 10/5 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・九州支部 | 栗山 智美 | 650 |
| 279 | 兵庫 | 県立三木高等学校 | 10/5 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・兵庫支部 | 岡田 裕己 | 846 |
| 280 | 神奈川 | 県立逗葉高等学校 | 10/6 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 竹島 亜機雄 | 288 |
| 281 | 福岡 | 県立新宮高等学校 | 10/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・福岡支部 | 佐藤 勇夫 | 1,111 |
| 282 | 東京 | 都立六本木高等学校 | 10/12 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 道家 謙太郎 | 345 |
| 283 | 山梨 | 東海大学付属甲府高等学校 | 10/13 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山梨支部 | 丹澤 英之 | 799 |
| 284 | 大阪 | 大阪緑涼高等学校 | 10/16 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・近畿支部 | 橋本 昇 | 145 |
| 285 | 群馬 | 県立前橋高等特別支援学校 | 10/16 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・群馬支部 | 星野 賢次 | 112 |
| 286 | 愛知 | 県立新城東高等学校 | 10/16 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 467 |
| 287 | 群馬 | 県立伊勢崎工業高等学校 | 10/17 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・群馬支部 | 清水 真佐樹 | 583 |
| 288 | 群馬 | 県立渋川青翠高等学校 | 10/18 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・群馬支部 | 星野 賢次 | 570 |

| No. | 都道府県 | 主催 | 月日 | テーマ | 講師名(敬称略) | | 参加人数 |
|-----|----------|----------------|-------|--------------------|----------------|-------|---------|
| 289 | 福岡 | 県立筑紫丘高等学校 | 10/23 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・九州支部 | 山室 隆弘 | 1,321 |
| 290 | 福岡 | 大牟田高等学校 | 10/24 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・九州支部 | 古西 朱美 | 403 |
| 291 | 滋賀 | 滋賀学園高等学校 | 10/25 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・滋賀支部 | 生田 真 | 200 |
| 292 | 千葉 | 県立柏陵高等学校 | 10/27 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 横尾 修一 | 32 |
| 293 | 山口 | 県立大津緑洋高等学校大津校舎 | 11/2 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山口支部 | 宮崎 秀広 | 300 |
| 294 | 鹿児島 | 県立喜界高等学校 | 11/7 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・鹿児島支部 | 白濱 純洋 | 191 |
| 295 | 愛知 | 県立春日井西高等学校 | 11/9 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 830 |
| 296 | 大阪 | 府立能勢高等学校 | 11/16 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・大阪支部 | 大野 芳久 | 54 |
| 297 | 宮城 | 県柴田農林高等学校川崎校 | 11/29 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・東北支部 | 山崎 清美 | 81 |
| 298 | 長崎 | 県立豊玉高等学校 | 12/5 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・長崎支部 | 小林 輝彦 | 72 |
| 299 | 茨城 | 県立下館第一高等学校 | 12/12 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 村上 重隆 | 284 |
| 300 | 熊本 | 県立八代農業高等学校泉分校 | 12/14 | 夜間の交通安全対策 | 日本自動車連盟・熊本支部 | 松本 誠也 | 60 |
| 301 | 愛媛 | 県立松山北高等学校中島分校 | 12/14 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛媛支部 | 権名津 博 | 64 |
| 302 | 東京 | 都立多摩高等学校 | 12/15 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 高木 孝 | 600 |
| 303 | 神奈川 | 県立伊勢原高等学校定時制 | 12/18 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・神奈川支部 | 奥田 恭司 | 120 |
| 304 | 千葉 | 県立柏井高等学校 | 12/20 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 永山 栄司 | 1,048 |
| 305 | 千葉 | 県立千葉工業高等学校 | 12/20 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 中村 仁義 | 830 |
| 306 | 鹿児島 | 県立大島北高等学校 | 12/20 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・鹿児島支部 | 白濱 純洋 | 97 |
| 307 | 千葉 | 県立市原高等学校 | 12/21 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 永山 栄司 | 340 |
| 308 | 千葉 | 県立成東高等学校 | 12/22 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 梶原 太 | 900 |
| 309 | 島根 | 県立見三刀屋高等学校掛合分校 | 1/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・島根支部 | 伊藤 昇 | 80 |
| 310 | 北海道 | 福島商業高等学校 | 2/2 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・函館支部 | 中者 善元 | 29 |
| 311 | 兵庫 | 県立神崎工業高校 | 2/2 | 交通事故とその責任 | 日本損害保険協会・南関東支部 | 多田 勉 | 210 |
| 312 | 愛知 | 県立瑞陵高等学校 | 2/16 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 30 |
| 313 | 愛知 | 県立みあい特別支援学校 | 2/19 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・愛知支部 | 寺本 浩 | 180 |
| 314 | 愛知 | 県立旭野高等学校 | 3/5 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・中部支部 | 村上 昇 | 795 |
| 315 | 山口 | 県立熊毛南高等学校 | 3/12 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山口支部 | 宮崎 秀広 | 250 |
| 316 | 東京 | 都立小川高等学校 | 3/14 | 危険予知による交通安全 | 日本自動車連盟・東京支部 | 高木 孝 | 640 |
| 317 | 山口 | 県立岩国高等学校坂上分校 | 3/14 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・山口支部 | 宮崎 秀広 | 59 |
| 318 | 埼玉 | 県立宮代高等学校 | 3/16 | 自転車を取り巻くリスクとその責任 | 日本損害保険協会・北関東支部 | 三柴 啓一 | 460 |
| 319 | 千葉 | 県立富里高等学校 | 3/20 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・千葉支部 | 永山 栄司 | 720 |
| 320 | 埼玉 | 県立川口北高等学校 | 3/22 | 自転車・歩行者から見た道路交通と安全 | 日本自動車連盟・埼玉支部 | 本木 昌造 | 760 |
| | 交通社会教育計 | — | — | — | — | — | 136,520 |
| | 自動車技術教育計 | — | — | — | — | — | 1,306 |
| | 総合計 | — | — | — | — | — | 137,826 |

【資料2】平成29年度教材贈呈式・教育懇談会開催状況

(敬称略)

1) 千葉

| 日時/場所 | | 10/31 13:00-14:30 / ホテルポートプラザちば(千葉市中央区千葉港8-5) | |
|---------------|-------------------|---|------------|
| 出席者 | 来賓 | 千葉県教育庁教育振興部指導課 | 指導主事 村上 英輝 |
| | 学校関係者 | 千葉県立千葉工業高等学校 | 校長 鈴木 賢二 |
| | | 千葉県立下総高等学校 | 校長 鈴木 誠一 |
| | | 千葉県立茂原樟陽高等学校 | 校長 小安 由男 |
| 協議会関係者 | 日本自動車販売協会連合会千葉県支部 | 支部長 出野 祥平 | |
| | 同上 | 専務理事 芝入 徳夫 | |
| | 千葉県自動車整備振興会 | 会長 秋葉 邦男 | |
| | 同上 | 専務理事 市東 勝美 | |
| | 千葉県軽自動車協会 | 会長 大木 康正 | |
| | 同上 | 事務局長 川島 孝夫 | |
| | 日本自動車連盟千葉支部 | 事務所長 府川 雅美 | |
| 日本損害保険協会南関東支部 | 事務局長 横尾 修一 | | |
| 日本自動車教育振興財団 | 部長 山本 実 | | |
| 同上 | 部長 桐山 功 | | |
| マスコミ | 日刊自動車新聞社 | | |

2) 栃木

| 日時/場所 | | 11/2 13:00-14:30 / 栃木県自動車会館(〒321-0166 宇都宮市今宮2-4-6) | |
|--------------|-------------------|--|----------|
| 出席者 | 学校関係者 | 栃木県立今市工業高等学校 | 教頭 柴原 恵司 |
| | | 同上 | 科長 益子 隆雄 |
| | | 栃木県立栃木工業高等学校 | 教諭 金田 晋 |
| | | 栃木県立佐野松桜高等学校 | 科長 山岸 正彦 |
| 栃木県立足利工業高等学校 | | 科長 鈴木 章吉 | |
| 協議会関係者 | 同上 | 校長 日下田 静夫 | |
| | 同上 | 教諭 宇津木 禎 | |
| | 作新学院高等学校 | 科長 木村 健二 | |
| | 日本自動車販売協会連合会栃木県支部 | 支部長 新井 祥司 | |
| | 同上 | 専務理事 鈴木 忠明 | |
| | 栃木県自動車整備振興会 | 会長 喜谷 辰夫 | |
| | 栃木県軽自動車協会 | 専務理事 山口 保 | |
| 日本自動車連盟栃木支部 | 事務所長 酒出 和久 | | |
| 日本自動車教育振興財団 | 部長 桐山 功 | | |
| マスコミ | 日刊自動車新聞社 | | |

3) 福井

| 日時/場所 | | 11/10 13:00-14:30 / ユアーズホテルフクイ (福井市中央1丁目4-8) | |
|-------------------|------------|--|-----------|
| 出席者 | 来賓 | 福井県教育庁高校教育課 | 参事 中森 一郎 |
| | 学校関係者 | 同上 | 主任 加藤 龍一 |
| | | 福井県立科学技術高等学校 | 校長 折井 巧 |
| | | 同上 | 教諭 西澤 宏一 |
| | | 福井県立坂井高等学校 | 校長 竹吉 睦 |
| | | 同上 | 教諭 河合 敏樹 |
| | | 福井県立奥越明成高等学校 | 校長 柄田 正行 |
| | | 同上 | 教諭 北川 正幸 |
| | | 福井県立武生工業高等学校 | 教頭 山岸 真一郎 |
| | 協議会関係者 | 同上 | 教諭 山本 洋典 |
| | | 福井県立敦賀工業高等学校 | 校長 三竹 直樹 |
| | | 同上 | 教諭 横田 真範 |
| | | 福井県立若狭東高等学校 | 校長 松宮 武彦 |
| 同上 | | 教諭 橋本 竜 | |
| 日本自動車販売協会連合会福井県支部 | | 支部長 浮田 啓三 | |
| 同上 | | 専務理事 酒井 定雄 | |
| 同上 | 課長 加藤 勇人 | | |
| 福井県自動車整備振興会 | 会長 西野 忠夫 | | |
| 同上 | 常務理事 和田 安男 | | |
| 福井県軽自動車協会 | 会長 松井 誠 | | |
| 同上 | 専務理事 田畔 博人 | | |
| 日本自動車連盟福井支部 | 支部長 西出 秀雄 | | |
| 同上 | 推進課長 鷺見 泰央 | | |
| 日本自動車教育振興財団 | 常務理事 有賀 潔 | | |
| 同上 | 部長 山本 実 | | |
| マスコミ | 日刊自動車新聞社 | | |

4)石川

| 日時/場所 | | 11/17 13:00-14:30 / ホテル日航金沢 (石川県金沢市本町2-15-1) | |
|-------|--------|--|------------|
| 出席者 | 学校関係者 | 石川県立大聖寺実業高等学校 | 校長 平木 勉 |
| | | 同上 | 教諭 東 喜義 |
| | | 石川県立小松工業高等学校 | 教頭 西田 浩康 |
| | | 同上 | 教諭 宮前 信彌 |
| | | 石川県立羽咋工業高等学校 | 教頭 北野 浩和 |
| | | 同上 | 教諭 田口 徹 |
| 出席者 | 協議会関係者 | 日本自動車販売協会連合会石川県支部 | 支部長 要明 英二 |
| | | 同上 | 専務理事 松田 等 |
| | | 同上 | 総務係長 宮崎 順子 |
| | | 石川県自動車整備振興会 | 専務理事 飯田 三郎 |
| | | 石川県軽自動車協会 | 会長 岡田 喜一 |
| | | 同上 | 専務理事 坂本 成司 |
| | | 日本自動車教育振興財団 | 部長 桐山 功 |
| マスコミ | | 日刊自動車新聞社 北國新聞 | |

5)富山

| 日時/場所 | | 11/20 13:00-14:30 / 富山県立滑川高等学校(富山県 滑川市 加島町 45) | |
|-------|--------|--|------------|
| 出席者 | 学校関係者 | 富山県立滑川高等学校 | 校長 石倉 和裕 |
| | | 同上 | 教諭 小柴 憲一 |
| | | 同上 | 教諭 澤田 和之 |
| 出席者 | 協議会関係者 | 日本自動車販売協会連合会富山県支部 | 専務理事 上田 久夫 |
| | | 日本自動車教育振興財団 | 部長 桐山 功 |
| マスコミ | | | |

6)山口

| 日時/場所 | | 11/24 13:00-14:30 / 翠山荘(山口市湯田温泉3-1-1) | |
|-------------|-----------|---------------------------------------|------------|
| 出席者 | 来賓 | 山口県教育庁 高校教育課 | 主査 澤野 仁 |
| | | 同上 | 指導主事 橋本 祥宏 |
| | 学校関係者 | 山口県立岩国工業高等学校 | 校長 岡 邦彦 |
| | | 同上 | 教諭 山根 啓治 |
| | | 山口県立柳井商工高等学校 | 教諭 武安 敏之 |
| | | 山口県立田布施農工高等学校 | 校長 奥野 忠 |
| | | 同上 | 教諭 松田 祐輔 |
| | | 山口県立下松工業高等学校 定時制 | 教頭 玉野 智己 |
| | | 同上 | 教諭 和田 英利 |
| | | 山口県立徳山商工高等学校 | 教頭 中谷 滋 |
| | | 同上 | 教諭 手島 義博 |
| | | 山口県立防府商工高等学校 | 教諭 入江 貴之 |
| | | 山口県立宇部工業高等学校 | 教頭 田村 哲也 |
| | | 同上 | 教諭 志熊 雅弘 |
| | | 山口県立美祢青嶺高等学校 | 校長 木村 香織 |
| | | 山口県立下関工業・下関工科高等学校 | 校長 池田 拓司 |
| | | 同上 | 教諭 大塩 功 |
| | | 山口県立萩商工高等学校 | 教諭 中村 哲也 |
| | | 宇部鴻城高等学校 | 校長 藤嶋 敏男 |
| | | 同上 | 講師 福田 博 |
| 下関国際高等学校 | 教頭 堤 和也 | | |
| 同上 | 教諭 木戸 貴史 | | |
| 出席者 | 協議会関係者 | 日本自動車販売協会連合会山口県支部 | 支部長 末富 喜昭 |
| | | 同上 | 専務理事 瀬川 英頭 |
| | | 同上 | 課長代理 勝又 智子 |
| | | 同上 | 課長代理 木森 巧 |
| | | 山口県軽自動車協会 | 専務理事 若林 省吾 |
| | | 日本自動車連盟山口支部 | 事務所長 河野 信彦 |
| 日本自動車教育振興財団 | 常務理事 有賀 潔 | | |
| マスコミ | | 日刊自動車新聞社 | |

(敬称略)

7) 神奈川

| 日時/場所 | | 11/28 13:00-14:30 / ホテル 横浜キャメロットジャパン(横浜市西区北幸1-11-3) | | |
|-------------|-------------------|---|--------|-------|
| 出席者 | 学校関係者 | 神奈川県立神奈川工業高等学校 | 校長 | 後藤 博史 |
| | | 同上 | 教諭 | 徳永 信一 |
| | | 神奈川県立平塚工科高等学校 | 校長 | 片受 健一 |
| | | 同上 | 教諭 | 金岡 秀明 |
| | | 神奈川県立小田原城北工業高等学校 | 校長 | 改田 晃 |
| | | 同上 | 教諭 | 古瀬 信之 |
| | 協議会関係者 | 神奈川県立神奈川総合産業高等学校 | 校長 | 梶原 健司 |
| | | 同上 | 教諭 | 高崎 秀男 |
| | | 三浦学苑高等学校 | 教頭 | 齋藤 誠治 |
| | | 同上 | 教諭 | 西峯 翔平 |
| 協議会関係者 | 日本自動車販売協会連合会神奈川支部 | 支部長 | 上野 健彦 | |
| | 同上 | 専務理事 | 大蔵 幸雄 | |
| | 同上 | 総務部長代理 | 久世 真 | |
| | 同上 | 総務部 | 矢島 拓郎 | |
| | 神奈川県自動車整備振興会 | 専務理事 | 田中 規内 | |
| | 同上 | 事務局長 | 石川 富雄 | |
| | 神奈川県軽自動車協会 | 専務理事 | 石塚 幸博 | |
| | 日本自動車連盟神奈川支部 | 事務所長 | 川喜田 大明 | |
| 日本自動車教育振興財団 | 部長 | 桐山 功 | | |
| マスコミ | 日刊自動車新聞社 | | | |

8) 東京

| 日時/場所 | | 11/30 13:00-14:30 / ホテル雅叙園東京 (目黒区下目黒1-8-1) | | |
|----------------|----------------|--|--------|-------|
| 出席者 | 学校関係者 | 東京都立 葛西工業 高等学校 | 校長 | 福田 健昌 |
| | | 東京都立 蔵前工業 高等学校 | 校長 | 渡邊 隆 |
| | | 同上 | 教諭 | 宮内 友弘 |
| | | 東京都立 杉並工業 高等学校 | 教諭 | 原口 和也 |
| | | 東京都立 墨田工業 高等学校 定時制 | 主任教諭 | 渡邊 剛 |
| | | 東京都立 総合工科 高等学校 | 校長 | 平田 誠一 |
| | | 同上 | 主任教諭 | 笹平 篤生 |
| | | 同上 定時制 | 主任教諭 | 小俣 雅史 |
| | | 東京都立 田無工業 高等学校 | 主任教諭 | 大塚 輝生 |
| | | 東京都立 練馬工業 高等学校 | 校長 | 守屋 文俊 |
| | | 同上 | 教諭 | 網野 進 |
| | | 東京都立 六郷工科 高等学校 | 教諭 | 杉野 栄一 |
| | | 東京工業大学附属 科学技術 高等学校 | 校長 | 佐伯 元司 |
| | | 同上 | 教諭 | 岩城 純 |
| | | 大森学園 高等学校 | 教頭 | 安達 毅 |
| | 同上 | 教諭 | 芳賀 勝則 | |
| | 日本工業大学 駒場 高等学校 | 教諭 | 池田 博輝 | |
| | 協議会関係者 | 日本自動車販売協会連合会 東京都支部 | 支部長 | 向井 英夫 |
| | | 同上 | 専務理事 | 高橋 哲哉 |
| 同上 | | 総務部長 | 細沼 聡 | |
| 同上 | | 総務部主任 | 瀧澤 さゆり | |
| 東京都 自動車整備振興会 | | 会長 | 西村 健二 | |
| 同上 | | 専務理事 | 北田 耕助 | |
| 東京都 軽自動車協会 | | 会長 | 堀井 仁 | |
| 同上 | | 専務理事 | 中島 章 | |
| 日本自動車連盟 東京支部 | | 事務所長 | 池田 義則 | |
| 日本損害保険協会 南関東支部 | | 事務局長 | 横尾 修一 | |
| 日本自動車教育振興財団 | 理事長 | 内山田 竹志 | | |
| 同上 | 専務理事 | 上橋 義弘 | | |
| 同上 | 部長 | 桐山 功 | | |
| マスコミ | | | | |

9) 広島

| 日時/場所 | | 12/5 13:00-14:30 / ホテル広島ガーデンパレス(広島市東区光町1-15) | | |
|-------|--------|---|---|---|
| 出席者 | 来賓 | 広島県教育委員会事務局教育部高校教育指導課 全国工業高等学校校長協会広島県代表校長 〔広島県立広島工業高等学校〕 | 指導主事 校長 | 中村 慎吾 唐立 慎二 |
| | 学校関係者 | 広島県立呉工業高等学校 同上 広島県立福山工業高等学校 同上 広島県立総合技術高等学校 同上 広島市立広島工業高等学校 同上 | 校長 教諭 校長 教諭 教頭 教諭 校長 教諭 | 前原 廣榮 玉川 哲将 大林 秀則 山下 将弘 中本 浩二 上田 直樹 荒木 猛 岸田 克彦 |
| | 協議会関係者 | 日本自動車販売協会連合会広島県支部 同上 同上 同上 広島県軽自動車協会 日本自動車連盟広島支部 日本自動車教育振興財団 | 支部長 専務理事 事務局長 総務課長 専務理事 事務所長 部長 | 上野 弘文 藤原 弘登 藤井 修二 田村 賢二 若村 久信 寺尾 隆 山本 実 |
| | マスコミ | 日刊自動車新聞 | | |

10) 岡山

| 日時/場所 | | 12/12 13:00-14:30 / ANAクラウンプラザホテル岡山(岡山市北区駅元町15-1) | | |
|-------|--------|--|--|--|
| 出席者 | 来賓 | 岡山県教育庁高等教育課職業指導班 中国運輸局岡山運輸支局 | 指導主事(主幹) 支局長 | 佐柳 勇 岡田 和史 |
| | 学校関係者 | 岡山県立岡山工業高等学校 同上 岡山県立東岡山工業高等学校 同上 岡山県立備前緑陽高等学校 岡山県立倉敷工業高等学校 同上 岡山県立笠岡工業高等学校 同上 岡山県立勝間田高等学校 同上 岡山商科大学附属高等学校 同上 おかやま山陽高等学校 同上 | 校長 教諭 校長 教諭 教諭 教諭 教諭 校長 教諭 校長 教諭 校長 教諭 校長 教諭 | 赤木 恭吾 元塚 良慈 安藤 正道 田代 雅彦 大賀 晃典 高田 国宏 野々上 広隆 文谷 元信 柴口 一行 安藤 厚生 清原 孝二 内田 太 蜂谷 和久 原田 一成 森 秀樹 |
| | 協議会関係者 | 日本自動車販売協会連合会岡山県支部 同上 同上 同上 岡山県軽自動車協会 日本自動車連盟岡山支部 日本自動車教育振興財団 | 支部長 専務理事 総務部長 部長代理 事務所長 常務理事 | 山口 洋之 谷本 博志 大森 洋昭 峰山 雄一郎 金森 嵩晃 小嶋 彰 有賀 潔 |
| | マスコミ | 日刊自動車新聞 他 | | |

1 1) 埼玉

| 日時/場所 | | 12/14 13:30-14:50 / 浦和ロイヤルパインズホテル(さいたま市浦和区仲町2-5-1) | | |
|------------------|--------------------------|--|--------|-------|
| 出席者 | 来賓 | 埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課 | 指導主事 | 高橋 正行 |
| | 学 校 関 係 者 | 埼玉県立川越工業高等学校 | 校長 | 清水 雅己 |
| | | 埼玉県立川口工業高等学校 | 副校長 | 染谷 明生 |
| 同上 | | 教諭 | 大高 浩一 | |
| 埼玉県立浦和工業高等学校 | | 校長 | 大勝 浩司 | |
| 同上 | | 教諭 | 樋上 康 | |
| 埼玉県立狭山工業高等学校 | | 校長 | 田中 聡 | |
| 同上 | | 教諭 | 杉田 修隆 | |
| 埼玉県立大宮工業高等学校 定時制 | | 副校長 | 秋山 淳 | |
| 同上 | | 教諭 | 布施谷 誠也 | |
| 埼玉県立久喜工業高等学校 | | 校長 | 大出 明 | |
| 同上 | | 教諭 | 竹野 和花子 | |
| 埼玉県立春日部工業高等学校 | | 教諭 | 鵜飼 和彦 | |
| 埼玉県立熊谷工業高等学校 | 教諭 | 高村 裕彦 | | |
| 埼玉県立三郷工業技術高等学校 | 校長 | 山本 康義 | | |
| 同上 | 教諭 | 永瀬 誠 | | |
| 協 議 会 関 係 者 | 日本自動車販売協会連合会埼玉県支部 | 支部長 | 平沼 一幸 | |
| | 同上 | 副支部長 | 橋本 宏太郎 | |
| | 同上 | 専務理事 | 山根 博安 | |
| | 同上 | 理事 | 塩原 良二 | |
| | 同上 | 総務部長 | 須永 眞史 | |
| | 同上 | 業務部長代理 | 横溝 誠 | |
| | 同上 | 総務課長 | 大熊 秀明 | |
| | 同上 | 総務部係長 | 島貫 一美 | |
| | 埼玉県自動車整備振興会 | 会長 | 岩田 淳 | |
| | 同上 | 事務局長 | 並木 秀男 | |
| | 埼玉県軽自動車協会 | 専務理事 | 鈴木 徹 | |
| | 埼玉県中古自動車販売協会 | 会長 | 薄 辰美 | |
| | 同上 | 事務局長 | 須賀 隆 | |
| | 日本自動車連盟埼玉支部 | 支部長 | 茂木 喜明 | |
| | 同上 | 事務所長 | 船田 弘幸 | |
| | 日本損害保険協会北関東支部 | 事務局長 | 木舟 作楽 | |
| | 日本自動車教育振興財団 | 常務理事 | 有賀 潔 | |
| | 同上 | 部長 | 桐山 功 | |
| マスコミ | 日刊自動車新聞 埼玉自動車新聞社 交通毎日新聞社 | | | |

1 2) 北海道

| 日時/場所 | | 1/12 9:00-10:00 / ANAクラウンプラザホテル札幌(札幌市中央区北3条西1丁目2-9) | | |
|-------------|--------------|---|------------------|--------|
| 出席者 | 学 校 関 係 者 | 北海道札幌琴似工業高等学校 | 校長 | 福井 誠 |
| | | 北海道科学大学高等学校 | 教頭 | 野田 裕一 |
| | | 北海道函館工業高等学校 | 校長 | 小島 和明 |
| | | 北海道滝川工業高等学校 | 校長 | 斉藤 穰 |
| | | 北海道旭川工業高等学校 | 校長 | 小幡 圭二 |
| | | 旭川実業高等学校 | 校長 | 相馬 真吾 |
| | | 北海道北見工業高等学校 | 校長 | 飯田 耕一郎 |
| | | 北海道紋別高等学校 | 校長 | 新山 雄士 |
| | | 北海道釧路工業高等学校 | 校長 | 宮岡 勝郎 |
| | | 北海道帯広工業高等学校 | 校長 | 金谷 秀幸 |
| | | 北海道室蘭工業高等学校 | 校長 | 近野 仁 |
| | | 北海道札幌国際情報高等学校 | 校長 | 榎本 敏生 |
| | | 北海道小樽工業高等学校 | 校長 | 太田 潤一 |
| | | 北海道美唄尚栄高等学校 | 校長 | 福西 一成 |
| | | 北海道富良野緑峰高等学校 | 校長 | 鎌田 到 |
| | | 北海道名寄産業高等学校 | 校長 | 杉田 良二 |
| | | 北海道苫小牧工業高等学校 | 校長 | 高橋 豪 |
| | | 協 議 会 関 係 者 | 日本自動車販売協会連合会札幌支部 | 支部長 |
| 同上 | 専務理事 | | 福田 昇 | |
| 日本自動車教育振興財団 | 部長 | | 桐山 功 | |
| マスコミ | 日刊自動車新聞 | | | |